

事業シート（令和7年度決算ベース。令和8年6月作成。）

全体 通番	款	項	目	事業コード	会計 区分	事業名称	R7予算事業名 (5計事業名称と異なる場合に記載)	担当課名	ページ
268	7	1	2	[00000295]	一般会計	中小企業等経営支援事業		商工観光課	3
269	7	1	2	[00000296]	一般会計	商工会活動等促進事業	商工会活動等支援事業	商工観光課	5
270	7	1	2	[00001119]	一般会計	企業立地等促進事業		商工観光課	7
271	7	1	2	[00001120]	一般会計	里山オフィス管理運営事業		商工観光課	9
272	7	1	2	[00001486]	一般会計	中小企業等経営支援事業（物価高騰対策）		商工観光課	11
273	7	1	3	[00000297]	一般会計	観光事務費		商工観光課	13
274	7	1	3	[00000298]	一般会計	海水浴場運営事業		商工観光課	15
275	7	1	3	[00000299]	一般会計	観光街路灯整備・維持管理事業	観光街路灯維持管理事業	商工観光課	17
276	7	1	3	[00001050]	一般会計	広域連携事業		商工観光課	19
277	7	1	3	[00001112]	一般会計	海辺の魅力づくり推進事業		商工観光課	21
278	7	1	3	[00001336]	一般会計	市営駐車場維持管理事業		商工観光課	23
279	7	1	3	[00001341]	一般会計	観光施設等維持管理事業		商工観光課	25
280	7	1	3	[00001342]	一般会計	海岸美化活動支援事業		商工観光課	27
281	7	1	3	[00001343]	一般会計	観光客誘致イベント支援事業		商工観光課	29
282	7	1	3	[00001344]	一般会計	観光団体機能強化支援事業		商工観光課	31
283	7	1	3	[00001345]	一般会計	観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)	観光プラットフォーム事業	商工観光課	33
284	7	1	3	[00001346]	一般会計	観光プロモーション事業		商工観光課	35
285	7	1	3	[00001368]	一般会計	魅力体験広場維持管理事業		商工観光課	37
286	7	1	3	[00001528]	一般会計	観光振興検討事業		商工観光課	39
287	7	1	3	[00001541]	一般会計	観光団体機能強化支援事業（物価高騰対策）		商工観光課	41
288	7	1	3	[00001551]	一般会計	観光誘客事業（物価高騰対策）		商工観光課	43
289	7	1	4	[00000304]	一般会計	オーシャンパーク管理運営事業		商工観光課	45
290	7	1	5	[00000305]	一般会計	消費者対策事業（消費者相談体制促進事業）	消費者相談運営事業	商工観光課	47

事業シート(概要説明書)																											
予算事業名		中小企業等経営支援事業										事業開始年度		平成16年度													
												戦略 該当	○		市民提 案関連	×											
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 中小商工業者の経営支援の推進										5計No.		30302													
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7													
根拠法令等		鴨川市中小企業資金の融資に関する条例、鴨川市中小企業 資金の融資に関する条例施行規則								この事業の 全体計画																	
関係個別計画名												担当課名		商工観光課													
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務										係名		商工振興係													
実施の背景		中小企業者及び小規模事業者は、景気の動向を受けやすく経営基盤が弱い傾向にあるため、地域経済の活性化を図り中小企業者等の経営安定化に向け支援する必要がある。																									
目 的 (何をどうしたいのか)		中小企業者及び小規模事業者に対し事業に必要な資金を金融機関を通じて融資するとともに、借入れした際の利子補給を行い金利負担を軽減することにより、資金の融通を円滑に行い市内中小企業の振興を図ることを目的とする。																									
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市内中小企業者及び小規模事業者										対象者数(全住民に対する割合)															
												1,381 人 (4.6 %)															
	実施方法	1直接実施				1直接実施																					
		2業務委託(全部・一部)																									
		3指定管理(指定管理者)																									
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				中小企業者、小規模企業者				間接補助の場合 (実施主体)															
		2貸付(貸付先)				市内金融機関																					
	第4次5か年計画の内容	・中小企業資金融資利子補給事業 ・中小企業資金融資保証料補給事業 ・小企業等経営改善資金利子補給事業																									
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)									
		中小企業の経営を支援する為、以下の補助金を交付する。 ・中小企業資金融資利子補給金 ・中小企業資金融資保証料補給金 ・小企業等経営改善資金利子補給金				中小企業の経営を支援する為、以下の補助金を交付する。 ・中小企業資金融資利子補給金 ・中小企業資金融資保証料補給金 ・小企業等経営改善資金利子補給金				中小企業の経営を支援する為、以下の補助金を交付する。 ・中小企業資金融資利子補給金 ・中小企業資金融資保証料補給金 ・小企業等経営改善資金利子補給金				中小企業の経営を支援する為、以下の補助金を交付する。 ・中小企業資金融資利子補給金 ・中小企業資金融資保証料補給金 ・小企業等経営改善資金利子補給金				中小企業の経営を支援する為、以下の補助金を交付する。 ・中小企業資金融資利子補給金 ・中小企業資金融資保証料補給金 ・小企業等経営改善資金利子補給金									
関連事業 (同一目的 事業等)																											
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)									
		事業費合計 87,809 千円				86,882 千円				86,539 千円				86,708 千円				88,840 千円									
		内訳 ・中小企業資金融資利子補給金1,732,456円 ・中小企業資金融資保証料補給金553,100円 ・小企業等経営改善資金利子補給金5,523,806円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円				・中小企業資金融資利子補給金1,642,941円 ・中小企業資金融資保証料補給金478,300円 ・小企業等経営改善資金利子補給金4,760,243円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円				・中小企業資金融資利子補給金1,842,543円 ・中小企業資金融資保証料補給金630,000円 ・小企業等経営改善資金利子補給金3,917,599円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円 ・千葉県信用保証協会損失補償金148,918円				・中小企業資金融資利子補給金1,958,960円 ・中小企業資金融資保証料補給金854,600円 ・小企業等経営改善資金利子補給金3,894,240円 ・中小企業資金融資預託金80,000,000円				・中小企業資金融資利子補給事業2,396,153円 ・中小企業資金融資保証料補給事業992,700円 ・小企業等経営改善資金利子補給事業5,450,785円 ・預託金80,000,000円									
		担当正職員		0.20	人	1,221	千円	0.40		人	2,392	千円	0.10		人	578	千円	0.10		人	578	千円	0.10		人	555	千円
		再任用職員			人	0	千円			人	0	千円			人	0	千円			人		千円			人		千円
	人件費	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載	
		合計		0.2	人			0.4		人			0.1		人			0.1		人			0.1		人		
		総事業費		89,030 千円		89,274 千円		87,117 千円		87,286 千円		89,395 千円															
	財源 内訳	国県支出金																									
				千円				千円				千円				千円											
地方債																											
		千円				千円				千円				千円													
その他特財		80,000 千円				80,000 千円				80,000 千円				80,000 千円				80,000 千円									
		中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入				中小企業資金預託元金収入									
一般財源		9,030 千円		9,274 千円		7,117 千円		7,286 千円		9,395 千円																	
財源合計		89,030 千円		89,274 千円		87,117 千円		87,286 千円		89,395 千円																	

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		中小企業等経営支援事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	○	市民提 案関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		中小企業資金融資利子補給件数	96	件	45	/ 96	50	/ 96	57	/ 96	73	/ 96	85	/ 96	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		経営の健全化や安定化の為、現状維持					
		中小企業資金融資保証料補給	81	件	24	/ 81	28	/ 81	32	/ 81	40	/ 81	43	/ 81	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		経営の健全化や安定化の為、現状維持					
		小企業等経営改善資金利子補給件数	226	件	211	/ 226	202	/ 226	189	/ 226	140	/ 226	158	/ 226	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		経営の健全化や安定化の為、現状維持					
					/		/		/		/		/		
		現況値の時点					設定根拠								
	単位当たりコスト	総事業費	/	補助金交付件数	千円	322		318		313		345		313	
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		創業者数	5	名	5	/ 8	7	/ 8	1	/ 8	8	/ 8	1	/ 8	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		商工会が作成する創業支援等事業計画の年間目標数					
		雇用保険資格喪失者数（事業主都合による）	239	名	202	/ 215	213	/ 220	196	/ 225	177	/ 230	211	/ 235	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		経営の安定を量的に表す指標とする。					
					/		/		/		/		/		
	現況値の時点					設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の方向性、課題等	市内の中小企業者等を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。さらに、近年の原油価格や物価高騰等を踏まえると、中小企業者等の経営の安定を図るためには、制度融資は継続的に実施していく必要がある。こうした状況下において、中でも保証料や利子補給については、資金調達コストの低減を図る意味でもその効果は大きいものと考えている。 鴨川市では、小企業等経営改善資金融資に対し1%の利子補給金の交付を行っているが、近年までの日本銀行によるゼロ金利政策などの影響により、利用者及び利子補給対象者が増大していることが懸念として挙げられる。 今後、貸付利率を下げ、依然経営基盤が弱い傾向にある中小企業者等を支援するための利用しやすい施策として今後も継続していく必要がある。 また、市内の事業者だけでなく、市外の事業者等が市内で事業を展開する場合でも利用しやすい制度となるよう見直しについて検討していく必要がある。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	本市及び近隣市町における中小企業融資制度														
	館山市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給								
	・一般事業資金	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内								
		設備資金	2,000万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内								
		・小口零細企業	運転資金	1,000万円	5年以内	1.0%	3年以内	3年以内							
		保証制度資金	設備資金	1,250万円	10年以内	1.0%	3年以内	3年以内							
	鴨川市	種類	区分	貸付限度額	貸付期間	利子補給	保証料補給								
		・事業資金	運転資金	800万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内							
	・小口零細企業	設備資金	1,500万円	10年以内	2.0%	5年以内	5年以内								
		運転資金	700万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内								
		保証資金	設備資金	1,000万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内							
		・開業育成	運転資金	500万円	5年以内	1.0%	5年以内	5年以内							
	事業資金	設備資金	500万円	7年以内	2.0%	5年以内	5年以内								
南房総市、鋸南町は制度なし。															
特記事項															

事業シート(概要説明書)																												
予算事業名		商工会活動等促進事業 商工会活動等支援事業										事業開始年度		平成16年度														
												戦略 該当	○		市民提案 関連	×												
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 指導団体の育成・強化										5計No.		30301														
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7														
根拠法令等		鴨川市商工会補助金交付要綱 鴨川市たばこ商業協同組合補助金交付要綱							この事業の 全体計画																			
関係個別計画名												担当課名		商工観光課														
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務							係名		商工振興係																	
実施の背景		商工会法に基づき市内事業者が業種に関わりなく会員となり、互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う公的団体である商工会など、本市の各経済団体が実施する事業を支援することで、本市の商工振興及び地域の経済活性化を図る必要がある。																										
目的 (何をどうしたいのか)		商工会が小規模事業者の経営基盤強化を目的として実施する集団、個別相談等経営改善普及事業や、市内における商業振興、建設工業振興、観光サービス業振興など地域活性化を推進する地域総合振興事業、並びにたばこ商業協同組合が実施する社会貢献事業等を支援することで本市の商工業振興及び地域経済の拡大循環を図る。																										
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		商工会会員										対象者数(全住民に対する割合)															
													914 人 (3.1 %)															
	実施方法		1直接実施				1直接実施																					
			2業務委託(全部・一部)																									
			3指定管理(指定管理者)																									
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部				間接補助の場合 (実施主体)		鴨川市商工会、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部															
			2貸付(貸付先)																									
	第4次5か年計画の内容		・商工会で実施する経営改善普及事業、商業・建設工業・観光サービス業の各振興事業及び地域振興・活性化推進事業等に対して支援する。・地域商店によるポイントサービス事業等を支援する。																									
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)									
			補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金				補助金交付等 ・商工会補助金 ・たばこ組合補助金									
関連事業 (同一目的 事業等)		・小企業等経営改善資金利子補給事業(商工会の行う経営改善普及事業として経営指導を受けている小規模事業者が、商工会の推薦を受けて株式会社日本政策金融公庫法に基づく小企業等経営改善資金融資【通称:マル経融資】の貸付に対し、市が1%の利子補給を行い市内商工業者の経営の安定化を図る。)																										
コスト			R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)									
	事業費合計		8,700 千円				8,700 千円				8,700 千円				11,669 千円				8,555 千円									
	内訳		・商工会補助金8,300,000円 ・たばこ組合補助金400,000円				・商工会補助金8,300,000円 ・たばこ組合補助金400,000円				・商工会補助金8,300,000円 ・たばこ組合補助金400,000円				・商工会補助金7,588,520円 ・たばこ組合補助金405,000円 ・スタンプラリー補助金3,675,371円				・商工会補助金7,650,000円 ・たばこ組合補助金405,000円 ・スタンプラリー補助金500,000円									
	人件費		担当正職員		0.10	人	610	千円	0.30		人	1,794	千円	0.30		人	1,734	千円	0.00		人	0	千円	0.30		人	1,666	千円
			再任用職員			人	0	千円			人	0	千円			人	0	千円			人		千円			人		千円
			会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載	
	合計		0.1		人			0.3		人			0.3		人			0.0		人			0.3		人			
総事業費		9,310 千円				10,494 千円				10,434 千円				11,669 千円				10,221 千円										
財源 内訳	国県支出金																											
	地方債																											
	その他特財		6,000 千円				6,000 千円				5,130 千円				8,653 千円				2,350 千円									
	ふるさぽーと基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金5,000、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,653				ふるさぽーと基金繰入金									
	一般財源		3,310 千円				4,494 千円				5,304 千円				3,016 千円				7,871 千円									
	財源合計		9,310 千円				10,494 千円				10,434 千円				11,669 千円				10,221 千円									

事業シート(概要説明書)																			
予算事業名		商工会活動等促進事業 商工会活動等支援事業								事業開始年度		平成16年度							
										戦略 該当	○	市民提案 関連	×						
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		地域振興イベント開催件数（実施 主体での開催分）	2	件	3	/	4	1	/	3	0	/	3	1	/	3	0	/	2
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		積極的な参画により地域の人的ネットワークの強化を目指す。								
		経営の相談・指導件数	2,462	件	1,573	/	2,535	1,406	/	2,520	1,807	/	2,505	1,553	/	2,490	2,402	/	2,475
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		専門的な知見による経営指導により経営安定を図る。								
		鴨川スタンプラリーの参加店舗数	154	店舗	0	/	163	0	/	161	0	/	159	0	/	0	131	/	155
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		積極的に参加店を募集し一体感や気運の醸成を図る。								
		社会貢献事業等実施件数(たばこ 組合主催)	5	件	6	/	0	6	/	0	6	/	7	6	/	6	5	/	5
	現況値の時点		令和元年度				設定根拠		積極的な参加により喫煙環境の向上を図る。										
	単位当たり コスト	総事業費	/	経営の相談・指導 件数	千円	7		7		6		6		4					
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		商工会会員数	1,001	件	914	/	1,025	940	/	1,020	971	/	1,015	1,012	/	1,010	1,022	/	1,005
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		商工業を牽引する団体としての機能強化が必要。								
		鴨川スタンプラリーの抽選会応募 件数	4,177	件	0	/	4,400	0	/	4,350	0	/	4,300	0	/	0	2,655	/	4,200
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		魅力ある景品(物産)を揃え応募件数の増加を目指す。								
							/			/			/			/		/	
		現況値の時点						設定根拠											
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充														
	今後の事業の 方向性、課題 等	商工会は、経営改善普及事業において、行政では対応できない専門的な知識を持った経営指導員や記帳指導員が小規模事業者に対する経営、財務、税務等の指導を行うとともに、地域活性化を推進する地域総合振興事業では、行政や地域の団体と連携し地域全体の発展に貢献してきた。しかし、平成29年度の事業仕分けで「要改善」、令和元年度の令和3年度の庁内仕分けで「要改善(A)」として、補助金の趣旨や補助基準の見直しに係る指摘を受けた。これを受け、令和4年度に補助対象経費や補助率等を定めた要綱を制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。また、千葉県たばこ商業協同組合鴨川支部は、ごみ拾いなどの喫煙環境向上事業や学生への喫煙防止をPRする未成年喫煙防止啓発事業を実施するとともに、たばこ販売促進事業を通じてたばこ税の納税にも貢献してきた。なお、同組合への補助金についても、要綱を令和4年度に制定し、同年度からこの要綱に基づき補助金を交付している。いずれの補助金についても、適宜減額してきているが、補助対象事業の内容の検証により、実態に合わせて補助金額の見直しを実施していく。																	
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		令和6年度商工会等への補助金の額 ・南房総市 14,166,000円 ・館山市 7,071,000円 ・勝浦市 8,780,000円																	
特記事項		鴨川市商工会補助金:令和3年度、850万円から765万円に減額。 (広報紙「KamoZine」の作成を鴨川市商工会へ依頼したことにより補助金を増額した 令和5年度830万円) 鴨川市たばこ商業協同組合補助金:令和3年度、45万円から40万5千円に減額。 鴨川市商工会へ、令和4年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、鴨川お買い物スタンプラリー補助金を交付して実施した。(3,675,371円)																	

事業シート(概要説明書)																								
予算事業名		企業立地等促進事業										事業開始年度		平成16年度										
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×									
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進										5計No.		30303										
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7										
根拠法令等		鴨川市企業立地及び雇用の促進に関する条例 鴨川市付属機関設置条例						この事業の 全体計画																
関係個別計画名												担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		商工振興係												
実施の背景		本格的な少子・高齢化と人口減少が進行する中、地域産業の振興と活力ある市勢の伸展、魅力ある地域づくりの推進に寄与し、人口流出に歯止めをかけるため、産業集積の形成及び活性化、地域経済の自律的発展の基盤を強化するとともに、安定的な雇用の場を確保する必要がある。																						
目 的 (何をどうしたいのか)		事業所の新設又は増設を行う企業に対して必要な奨励措置を講ずることにより、本市における企業の立地及び雇用の促進を図り、もって地域産業の振興と活力ある市勢の伸展に寄与する。																						
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		企業等(事業を営む法人又は個人)										対象者数(全住民に対する割合)											
													人 (0.0 %)											
	実施方法		1直接実施				1直接実施																	
			2業務委託(全部・一部)																					
			3指定管理(指定管理者)																					
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				指定企業		間接補助の場合 (実施主体)													
			2貸付(貸付先)																					
	第4次5か年計画の内容		・企業立地促進法、企業立地等条例等に基づく奨励措置等の運用による企業及び事業所の立地及び雇用の促進 ・地域経済分析システムの活用や立地企業との情報交換・交流等を通じた企業等の戦略的な立地促進																					
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)					
			・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討				・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討				・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定 ・企業立地奨励金の交付 ・雇用促進奨励金の交付 ※奨励金制度改正の検討				・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信 ・奨励措置適用対象企業の指定				・企業進出の情報収集 ・ホームページ等による企業誘致の情報発信					
関連事業 (同一目的 事業等)		里山オフィスの整備(旧大山小学校校舎の未利用スペースを貸しオフィスとして整備)																						
コスト			R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)					
	事業費合計		1,146 千円				779 千円				1,340 千円				千円				0 千円					
	内訳		企業立地奨励金1,146,000円				・企業立地奨励金 779,000円				・企業立地奨励金 540,000円 ・雇用促進奨励金 800,000円													
	人件費		担当正職員	0.10	人	610	千円	0.30	人	1,794	千円	0.20	人	1,156	千円	0.20	人	1,155	千円	0.20	人	1,111	千円	
			再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	千円		人	千円			
			会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載					人	報酬は事業費欄に記載					人	報酬は事業費欄に記載						
			合計	0.1	人					0.3	人					0.2	人					0.2	人	
総事業費		1,756 千円				2,573 千円				2,496 千円				1,155 千円				1,111 千円						
財源内訳	国県支出金																							
	地方債																							
	その他特財																							
一般財源		1,756 千円				2,573 千円				2,496 千円				1,155 千円				1,111 千円						
財源合計		1,756 千円				2,573 千円				2,496 千円				1,155 千円				1,111 千円						

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		企業立地等促進事業								事業開始年度		平成16年度			
										戦略 該当	○	市民提案 関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		立地企業及び事業所の増加・拡充 件数(奨励措置対象企業指定件 数)	0	件	0	/ 1	0	/ 1	0	/ 1	2	/ 1	0	/ 1	
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。						
		企業立地奨励金の交付件数	3	件	3	/ 3	1	/ 3	2	/ 2	0	/ 1	0	/ 0	
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。						
		雇用促進奨励金の交付件数	0	件	0	/ 1	0	/ 1	2	/ 1	0	/ 1	0	/ 0	
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠	企業立地の支援策を広く周知し、産業集積を図る。						
					/		/		/		/		/		/
		現況値の時点					設定根拠								
	単位当たり コスト	総事業費	/	立地企業等の増 加・拡充件数	千円	0		0		0		1,243		0	
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		雇用者数(雇用促進奨励金の対象 とする増加雇用者数)	0	名	0	/ 10	0	/ 10	8	/ 10	8	/ 10	0	/ 0	
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠	雇用の促進を量的に表す指標とする。						
					/		/		/		/		/		/
		現況値の時点					設定根拠								
					/		/		/		/		/		/
	現況値の時点					設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充										
	今後の事業の 方向性、課題 等	地方創生に関する国・県等の動向を踏まえ、企業誘致施策を効果的に推進するとともに、他部門が所管する産業振興関連諸制度との連携の強化を図る必要がある。このため、効果的な誘致活動の実施体制・方法などを検討する。 各奨励金や制度等の見直しを検討するための審議会を開催する必要がある。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		本市及び近隣市町における立地企業に対する補助金等の概要(令和8年4月1日現在) ・鴨川市 対象業種:— 企業立地奨励金:固定資産税相当額(3年間) 雇用促進奨励金:10万円/人(1回限り、上限3,000万円) ・館山市 対象業種:製造業、観光業、旅館・ホテル業、情報サービス業 立地奨励金:固定資産税、都市計画税相当額を限度(3年間) 雇用促進奨励金:10万円/人(1回限り、上限2,000万円) ・南房総市 対象業種:耕種農業、製造業、情報サービス業、道路貨物運送業、自然科学研究所、旅館、ホテル、高等教育、 専修学校、各種学校 等 立地奨励金:固定資産税相当額(5年間) 雇用促進奨励金:60万円/人(1回限り、3,000万円限度) ※別に環境推進奨励金あり ・鋸南町 制度なし													
特記事項															

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		里山オフィス管理運営事業										事業開始年度		平成30年度							
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×						
上位施策事業名		3-3 商工業の振興 企業立地と雇用の拡大の促進										5計No.		30304							
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7							
根拠法令等		鴨川市里山オフィスの設置及び管理に関する条例						この事業の 全体計画													
関係個別計画名												担当課名		商工観光課							
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務						係名		商工振興係											
実施の背景		旧大山小学校において、地区公民館が併設され、地域住民のコミュニティ活動が間近で行われている環境(校舎の一部を公民館として使用中)を活かし、教室等未利用スペースを貸しオフィスとして整備した。入居団体相互又は地域との協働事業を推進するため共用スペースを併せて整備した。																			
目的 (何をどうしたいのか)		地域の活性化に向けて活動する団体等の集積を進め、新規雇用を創出するとともに一層の移住・定住の促進を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	里山オフィスの利用団体等										対象者数(全住民に対する割合)									
												人 (0.0 %)									
	実施方法	1直接実施					1直接実施														
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)			間接補助の場合 (実施主体)														
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容	企業等の入居を通じて、新規雇用の創出、移住・定住の促進を図る。また、入居団体相互、地域との協働事業を推進し、地域の活性化を目指す。																			
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
		会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水費・ 修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水費・ 修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水費・ 修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水費・ 修繕)				会計年度任用職員の雇用 維持管理業務(光熱水費・ 修繕)			
関連事業 (同一目的 事業等)	企業立地等促進事業																				
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
		事業費合計 620 千円				679 千円				538 千円				564 千円				574 千円			
	内訳	会計年度任用職員報酬 336,591円 消耗品費21,191円 管理用備品費21,780円 光熱水費165,756円 電話料74,201円				会計年度任用職員報酬 308,844円 消耗品費23,572円 光熱水費165,650円 修繕費100,650円 電話料80,556円				・会計年度任用職員報酬 307,530円 ・消耗品費23,984円 ・光熱水費125,763円 ・電話料80,224円				・会計年度任用職員報酬 290,457円 ・消耗品費28,620円 ・光熱水費156,517円 ・修繕費8,800円 ・電話料79,890円				会計年度任用職員報酬 275,980円 光熱水費143,161円 修繕費42,013円 ほか			
	人件費	担当正職員	0.20	人	1,221 千円	0.20	人	1,196 千円	0.10	人	578 千円	0.10	人	578 千円	0.10	人	555 千円				
		再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円		人	千円				
		会計年度任用職員等	1.00	人	報酬は事業費欄に記載	1.00	人	報酬は事業費欄に記載	1.00	人	報酬は事業費欄に記載	1.00	人	報酬は事業費欄に記載	1.00	人	報酬は事業費欄に記載				
	合計	1.2	人		1.2	人		1.1	人		1.1	人		1.1	人						
	総事業費	1,841 千円				1,875 千円				1,116 千円				1,142 千円				1,129 千円			
	財源 内訳	国県支出金																			
		地方債																			
その他特財		598 千円				679 千円				230 千円				274 千円				298 千円			
		里山オフィス使用料				里山オフィス使用料				里山オフィス使用料				里山オフィス使用料				里山オフィス使用料			
一般財源		1,243 千円				1,196 千円				886 千円				868 千円				831 千円			
財源合計		1,841 千円				1,875 千円				1,116 千円				1,142 千円				1,129 千円			

事業シート(概要説明書)																			
予算事業名		里山オフィス管理運営事業										事業開始年度		平成30年度					
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×				
事業 実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		入居団体数	7	団体	6	/	8	7	/	8	6	/	8	7	/	8			
			現況値の時点		令和2年度			設定根拠		入居団体の集積を進め、満室(8部屋)を維持する。									
		入居団体からの年間使用料収入	2,808	千円	2,514	/	2,808	2,256	/	2,808	2,221	/	2,808	2,151	/	2,808	2,467	/	2,808
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		事業収益を量的に表す指標とする。									
						/			/			/			/		/		
			現況値の時点					設定根拠											
						/			/			/			/		/		
	現況値の時点					設定根拠													
	単位当たり コスト		総事業費	/	入居団体数	千円	306		267		186		164		162				
事業 成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		入居団体の移住・定住者数	4	名	0	/	9	0	/	8	1	/	7	1	/	6	2	/	5
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		新規雇用や移住・定住を量的に表す指標とする。									
		入居団体による地域との協働事業 数	16	件	2	/	26	0	/	24	2	/	22	3	/	20	3	/	18
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		地域コミュニティの形成を量的に表す指標とする。									
						/			/			/			/		/		
現況値の時点						設定根拠													
事業 の 自己 評	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充													
	今後の事業の 方向性、課題 等	入居団体等相互又は地域との連携を推進し、地域の活性化や移住・定住の促進を図っていく。 空きスペースの利用促進を図るため、ホームページやSNSを通じて利用者の募集を行う																	
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		○勝浦市	清海小学校 郁文小学校	コワーキング、民営シェアオフィス(運営会社のほかドローンスクールが入居) 全日型通信制高校															
		○南房総市	長尾小学校 丸小学校・幼稚園 和田給食センター 和田幼稚園 平群保育園 千倉保育所	民営シェアオフィス(運営会社のほかメディア広告会社等の複数社が入居) 官公庁の制服製造 市内農水産物の商品開発、製造・加工 隣接病院の技能実習生宿舎 サイクルツーリズム推進事業 地域包括支援センター、認知症カフェの運営															
		○君津市	香木原小学校 坂畑小学校 亀山中学校 あけぼの保育園 松丘小学校 松丘中学校 三島小学校	ジビエ販売、キャンプ場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場 キャンプ場、ワーケーション施設、イベント会場 清和地域拠点複合施設 航空貨物搬送車両の操作訓練場 ドローン技術開発及び人材育成事業 " " 宿泊付き合宿所															
特記事項																			

事業シート(概要説明書)																	
予算事業名		中小企業等経営支援事業(物価高騰対策)										事業開始年度		令和7年度			
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×	
上位施策事業名												5計No.					
												5か年計画上の 事業期間(令和)					
根拠法令等							この事業の 全体計画										
関係個別計画名												担当課名		商工観光課			
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		商工振興係			
実施の背景		エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図る。															
目 的 (何をどうしたいのか)		国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、エネルギー価格高騰の影響を受けている中小企業者又は個人事業者に対し支援金を交付する。															
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	中小企業者又は個人事業者 ※農林漁業者、医療・社会福祉法人等を除く										対象者数(全住民に対する割合)					
												1,562 人		(5.3 %)			
	実施方法	1直接実施		1直接実施													
		2業務委託(全部・一部)															
		3指定管理(指定管理者)															
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)		中小企業者、個人事業者					間接補助の場合 (実施主体)						
		2貸付(貸付先)															
	第4次5か年計画の内容																
事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)					
	・中小企業者又は個人事業者へ令和6年分の確定申告等で経費計上されている「電気・ガス・ガソリン・軽油・灯油・重油に係る経費の実支出額」の合計額の10%を補助(千円未満の端数は切り捨て、限度額は18万円)																
関連事業 (同一目的事業等)																	
コスト			R7年度 (決算見込)			R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)		
	事業費	事業費合計	55,522 千円					千円						千円			
		内訳	会計年度任用職員報酬1,300,746円 会計年度任用職員期末手当176,700円 会計年度任用職員勤勉手当148,428円 会計年度任用職員社会保険料267,192円 消耗品費9,832円 印刷製本費17,600円 会計年度任用職員健康診断委託料7,678円 中小企業等エネルギー価格高騰対策支援金53,594,000円														
	人件費	担当正職員	0.20	人	1,221 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円
		再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円		人	千円
		会計年度任用職員等	1.00	人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載
	合計	1.2	人			0.0	人			0.0	人			0.0	人		
総事業費		56,743 千円		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円				
財源 内訳	国県支出金	55,522 千円					千円						千円				
		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金															
		地方債		千円		千円			千円			千円					
		その他特財		千円		千円			千円			千円					
		一般財源		1,221 千円		0 千円			0 千円			0 千円					
	財源合計		56,743 千円		0 千円			0 千円			0 千円			0 千円			

事業シート(概要説明書)															
予算事業名			中小企業等経営支援事業(物価高騰対策)								事業開始年度		令和7年度		
											戦略 該当	×	市民提案 関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		申請件数		496	件	474 / 496		/		/		/		/	
				現況値の時点		令和5年度				設定根拠		前回実績			
						/		/		/		/		/	
				現況値の時点						設定根拠					
						/		/		/		/		/	
				現況値の時点						設定根拠					
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点							設定根拠							
	単位当たりコスト			/		千円									
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)		現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		補助件数		496	件	474 / 496		/		/		/		/	
				現況値の時点		令和5年度				設定根拠		前回実績			
						/		/		/		/		/	
				現況値の時点						設定根拠					
						/		/		/		/		/	
				現況値の時点						設定根拠					
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の 方向性、課題 等	令和5年度実績 申請件数:496件 申請金額:62,125,000円 令和7年度実績 申請件数:474件 申請金額:53,594,000円 申請件数が約5%、申請金額が約14%減少してしまったため、更なる広報等対策が必要と考えられる。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)															
特記事項															

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光事務費										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×						
上位施策事業名												5計No.										
												5か年計画上の 事業期間(令和)										
根拠法令等										この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		観光振興係								
実施の背景		観光事業全般にかかる事務費。 南房総地域半島振興広域連携促進協議会の観光振興事業により、本市を含む南房総地域への観光誘客を図る。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		各種事業が効率的かつ効果的に行えるよう、観光事業全般に係る一般事務を適正に行う。 インバウンドを含む観光需要の増加を図り、市内経済の活性化に繋げる。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民、観光客										対象者数(全住民に対する割合)										
				人		(		0.0		%		)										
	実施方法	1直接実施				1直接実施																
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)								間接補助の場合 (実施主体)										
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年計 画の内容																					
事業内容 (手段、手法な ど)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)					
	各種協議会への参画				各種協議会への参画				各種協議会への参画、日 本の森・滝・渚全国協議会 総会への出席				各種協議会負担金 194,000円 その他観光 事務費304,033円				観光事務業務を行う会計年 度任用職員1,746,750円 地 域おこし協力隊の委嘱 1,654,210円 各種協議会負 担金304,250円 その他観光 事務費939,736円					
関連事業 (同一目的事業等)																						
コスト	事業費合計	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)				
		227 千円				332 千円				456 千円				498 千円				4,645 千円				
	内訳	消耗品費60,201円 日本の森・ 滝・渚全国協議会負担金 30,000円 千葉県国際観光推 進協議会負担金80,000円 ち ばプロモーション協議会負担 金10,000円 千葉県観光物産 協会負担金27,000円 全国「道 の駅」連絡会負担金20,000円				普通旅費64,920円 消耗品費 92,180円 駐車料4,000円 日 本自動車連盟負担金4,000円 日 本の森・滝・渚全国協議会負担 金30,000円 千葉県国際観光推 進協議会負担金80,000円 ちば プロモーション協議会負担金 10,000円 千葉県観光物産協 会負担金27,000円 全国「道の 駅」連絡会負担金20,000円				普通旅費100,240円 消耗品費 138,484円 駐車料2,240円 日 本自動車連盟負担金4,000円 日 本の森・滝・渚全国協議会負担 金37,000円 千葉県国際観光推 進協議会負担金80,000円 ちば プロモーション協議会負担金 10,000円 千葉県観光物産協 会負担金27,000円 全国「道 の駅」連絡会負担金20,000円 温泉所在都市協議会負担金7,00 円 自転車を活用したまちづくり を推進する全国市区町村長の会 負担金10,000円 千葉県誕生150 周年記念安房広域連携事業実行 委員会負担金20,000円				普通旅費131,000円 消耗品費 166,873円 駐車料6,160円 日 本自動車連盟負担金4,000円 日 本の森・滝・渚全国協議会負 担金37,000円 千葉県国際観光 推進協議会負担金80,000円 ち ばプロモーション協議会負担金 10,000円 千葉県観光物産協 会負担金27,000円 全国「道の 駅」連絡会負担金20,000円 温 泉所在都市協議会負担金6,000 円 自転車を活用したまちづくり を推進する全国市区町村長の会 負担金10,000円				会計年度任用職員報酬1,590,470円 会計年度任用職員期末手当118,730 円 謝礼金530,000円 地域おこし協 力隊報酬金1,000,000円 費用弁償 210,410円 消耗品費133,176円 会 計年度任用職員健康診断委託料15,700 円 地域おこし協力隊支援委託料 654,210円 公正証書作成委託料 88,000円 日本自動車連盟負担金 4,000円 日本の森・滝・渚全国協議 会負担金9,000円 観光客動態調査事 業負担金137,250円 千葉県国際観光 推進協議会負担金80,000円 ちば プロモーション協議会負担金10,000 円 千葉県観光物産協会負担金27,000 円 全国「道の駅」連絡会負担金20,000 円 温泉所在都市協議会負担金7,000 円 自転車を活用したまちづくりを推 進する全国市区町村長の会負担金10,000 円				
		担当正職員	0.10	人	610	千円	0.10	人	598	千円	0.30	人	1,734	千円	0.30	人	1,733	千円	0.20	人	1,111	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
		会計年度任用職 員等		人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に 記載		1.00	人	報酬は事業費欄に記載	
		合計	0.1	人			0.1	人			0.3	人			0.3	人			1.2	人		
	総事業費		837 千円				930 千円				2,190 千円				2,231 千円				5,756 千円			
	財源 内訳	国県支出金																				
地方債																						
その他特財																		8 千円				
一般財源		837 千円				930 千円				2,190 千円				2,231 千円				5,748 千円				
財源合計		837 千円				930 千円				2,190 千円				2,231 千円				5,756 千円				

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光事務費										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		協議会加盟件数	8	件	5	/	6	/	9	/	8	/	8	/	
			現況値の時点	令和3年度				設定根拠		加盟協議会件数の継続					
		地域おこし協力隊委嘱者数	1	名	0	/	0	/	0	/	0	/	1	/	
			現況値の時点	令和3年度				設定根拠		4月1日現在の委嘱者数					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点						設定根拠								
	単位当たりコスト		総事業費	/	協議会加盟件数	千円	167		155		243		279		720
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		協議会への加盟件数	8	件	5	/	6	/	9	/	8	/	8	/	
			現況値の時点	令和3年度				設定根拠		加盟協議会件数の継続					
		地域おこし協力隊による活動日数	153	日	0	/	0	/	0	/	0	/	153	/	
			現況値の時点	令和3年度				設定根拠		活動日数					
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点						設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の 方向性、課題 等	・観光事業全般に係る一般事務の適性な執行に努める。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		協議会加盟件数、協議会負担金(令和6年度) ・鴨川市 6件、171,000円(広域連携を含めた場合は9件、1,416,000円) ・南房総市 11件、977,000円(広域連携を含めた場合は13件、2,192,000円) ・館山市 13件、1,896,000円(広域連携、みなと関係含む)													
特記事項		・令和2年度までは、市営駐車場の維持管理や海岸美化活動支援に係る業務が本事業に含まれていたが、令和3年度に事業分割を行い、観光事務費、市営駐車場維持管理事業及び海岸美化活動支援事業に分割されている。 ・地域おこし協力隊による活動については、当初の目的が外国人観光客の誘致であったが、コロナ禍により、外国人の誘客が困難な状況となった。なお、令和3年8月をもって隊員の委嘱期間は終了している。													

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		海水浴場運営事業						事業開始年度		平成16年度												
								戦略 該当	×	市民提案 関連	×											
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実						5計No.		30401												
								5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7												
根拠法令等		鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例				この事業の 全体計画																
関係個別計画名								担当課名		商工観光課												
事務区分		1自治事務/2法定受託事務		1自治事務				係名		観光振興係												
実施の背景		南房総において、夏は観光のハイシーズンであり、その中でも、海水浴は、古くから夏の観光客誘致のための重要なコンテンツとなっている。こうした中で本市においては、市内に5箇所の海水浴場を開設し、安全、安心な海水浴環境の整備に努めている。																				
目 的 (何をどうしたいのか)		安全、安心、そして快適な海水浴場環境を整備することにより、夏の観光客誘致を図る。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		海水浴客						対象者数(全住民に対する割合)													
									人 (0.0 %)													
	実施方法		1直接実施		1直接実施																	
			2業務委託(全部・一部)		千葉県レクリエーション都市開発(株) 他																	
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
			2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容		海水浴場監視体制を強化するため、ライフセーバー確保や監視所等の施設整備を行う。あわせて、鴨川市安全で安心な海水浴場の確保に関する条例に基づく条例違反者への指導及び周知を行う。																			
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)											
			市内5海水浴場(江見、太海、前原、城崎、内浦)の開設・運営		市内5海水浴場(江見、太海、前原、城崎、内浦)の開設・運営		市内5海水浴場(江見、太海、前原、城崎、内浦)の開設・運営		●監視員等の雇用 6,886,876円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ) 6,270,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、ピロープ) 1,775,730円 ●清掃、警備委託 846,142円 ●海水浴場整備作業委託 557,500円 ●駐車場用地、宿舍借上 1,103,600円 ●その他経費 3,237,093円		●監視員等の雇用 5,983,277円 ●監視業務委託(天津小湊地区のみ) 5,269,000円 ●海水浴場設備等設置撤去等業務委託(放送設備、シャワー、ピロープ) 917,936円 ●清掃、警備委託 695,792円 ●駐車場用地、宿舍借上 1,367,600円 ●その他経費 4,516,635円											
	関連事業 (同一目的事業等)																					
コスト			R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
	事業費合計		22,306 千円		21,597 千円		20,862 千円		20,677 千円		18,750 千円											
	内 訳		報酬(監視監、清掃員等) 7,253,459円 旅費(監視監、清掃員等の費用弁償) 30,329円 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕料等) 905,549円 役務費(家電リサイクル手数料、開栓手数料) 44,533円 委託料(海岸清掃、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー用水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去) 10,528,586円 使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED) 3,117,970円 原材料費 3,540円 備品購入費 421,641円		報酬(監視監、清掃員等) 6,627,097円 旅費(監視監、清掃員等の費用弁償) 38,567円 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕料等) 1,127,442円 役務費(開栓手数料) 22,000円 委託料(海岸清掃、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー用水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去) 10,391,890円 使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED) 3,204,778円 原材料費 19,470円 備品購入費 166,198円		報酬(監視監、清掃員等) 6,593,523円 旅費(監視監、清掃員等の費用弁償) 37,432円 需用費(消耗品費、光熱水費、修繕料等) 1,250,365円 役務費(開栓手数料) 26,400円 委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー用水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去) 9,812,029円 使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED) 2,836,288円 原材料費 11,880円 備品購入費 274,000円 補償、補填及び賠償金(事故賠償金) 20,000円		・報酬(監視監、清掃員等) 6,814,140円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償) 72,736円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等) 1,102,951円 ・役務費(開栓手数料) 26,400円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー用水道設備設置撤去、海岸整地、ピロープ設置撤去) 9,449,372円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・資材・船舶・AED) 2,970,328円 ・原材料費 150,614円 ・備品購入費 70,400円 ・補償、補填及び賠償金(事故賠償金) 20,000円		・報酬(監視監、清掃員等) 5,936,510円 ・旅費(監視監、清掃員等の費用弁償) 46,767円 ・需用費(消耗品、燃料、光熱水、修繕等) 1,138,919円 ・役務費(開栓手数料) 17,600円 ・委託料(海岸清掃、警備、放送設備設置撤去、海岸監視、シャワー用水道設備設置撤去、ピロープ設置撤去) 6,882,728円 ・使用料及び賃借料(電話・土地・住宅・自動車・機械器具・資材・船舶・重機等・AED) 3,914,366円 ・原材料費 192,350円 ・備品購入費 621,000円											
	担当正職員		1.10	人	6,714	千円	0.80	人	4,785	千円	1.00	人	5,780	千円	0.60	人	3,465	千円	0.50	人	2,777	千円
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等		73.00	人	報酬は事業費欄に記載		67.00	人	報酬は事業費欄に記載		51.00	人	報酬は事業費欄に記載		63.00	人	報酬は事業費欄に記載		41.00	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計		74.1	人			67.8	人			52.0	人			63.6	人			41.5	人		
	総事業費		29,020 千円		26,382 千円		26,642 千円		24,142 千円		21,527 千円											
	財源 内 訳	国県支出金										215 千円										
		地方債		1,700 千円		4,300 千円		1,500 千円														
その他特財		1,755 千円		1,000 千円		11,400 千円				9,400 千円												
ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金				ふるさぽーと基金繰入金												
一般財源		25,565 千円		21,082 千円		13,742 千円		24,142 千円		11,912 千円												
財源合計		29,020 千円		26,382 千円		26,642 千円		24,142 千円		21,527 千円												

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		海水浴場運営事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		指導件数	361	件	155 /		427 /		463 /		509 /		485 /		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		指導件数(指導対象)の減少を目指す				
		救護等件数	126	件	0 /		9 /		20 /		6 /		4 /		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		ライフセーバーによる救護活動状況				
		海水浴場開設箇所数	4	箇所	5 /		5 /		5 /		5 /		4 /		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		海水浴場の開設状況				
		感染対策用品(マスク)購入数量	3,000	枚	0 /		0 /		0 /		0 /		3,000 /		
		現況値の時点		令和3年度				設定根拠		新型コロナウイルス感染症対策の実施					
	単位当たり コスト	総事業費		/	指導件数	千円	187		62		58		47		44
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		海水浴場の利用者数	85,085	人	44,831 / 86,000		46,796 / 86,000		45,869 / 86,000		65,339 / 86,000		11,930 / 85,085		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		海水浴客の増加				
		水難事故発生件数	0	件	0 / 0		0 / 0		0 / 0		0 / 0		1 / 0		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		エリア内水難事故発生件数を0人に維持する				
		新型コロナウイルス感染症対策を実施した海水浴場箇所数	4	箇所	0 /		5 /		5 /		5 /		/		
		現況値の時点		令和3年度				設定根拠		海水浴場でのコロナウイルス感染症対策の実施					
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善										
	今後の事業の 方向性、課題 等	海水浴場は夏の重要な観光コンテンツであるが、入込客数は減少傾向にある。誘客促進のため、ライフセーバーの設置等による利用者の安全確保、SNSも含めた情報発信、駐車場整備等の取組を推進するほか、利用客が少なく入込客1人当たりのコストが高い海水浴場の廃止についても検討を行う。 ＜令和7年度 各海水浴場の開設費用／入込客数／入込単価＞（入込単価＝開設費用÷入込客数） 5海水浴場の合計:22,305,607円／44,831人／498円 江見:2,369,307円／483人／4,905円 太海:2,301,147円／3,099人／743円 前原:5,435,192円／17,434人／312円 城崎:7,239,597円／18,624人／392円 内浦4,906,362円／5,191人／945円													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和7年度実績】 南房総市 8海水浴場 30日間(3浜)、31日間(4浜)、23日間(1浜) 総利用者数51,356人 ※前年度比2海水浴場減少 館山市 4海水浴場 各37日間 総利用者数48,630人 鋸南町 5海水浴場 各23日間 総利用者数20,318人													
特記事項		ライフセーバーの担い手は大学生が主であり、近年の大学カリキュラムでは7月下旬まで授業・テスト期間となっているため、7月中のライフセーバー人員の確保が困難な状況となっている。そのため、令和7年度は、海水浴場の開設時期を下記のとおり分散して開設した。 ①前原・城崎 令和7年7月20日(日)～令和7年8月24日(日)36日間 ②江見・太海・内浦 令和7年7月24日(木)～令和7年8月24日(日)32日間													

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光街路灯整備・維持管理事業 観光街路灯維持管理事業								事業開始年度		平成16年度									
										戦略 該当	×		市民提案 関連	×							
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実								5計No.		30405									
										5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7									
根拠法令等		鴨川市ロマンチックタウン街路灯の設置及び管理に関する要綱、鴨川市 観光街路灯建設事業費補助金交付要綱						この事業の 全体計画													
関係個別計画名										担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		観光振興係									
実施の背景		本市においては、合併前より3つの街路灯協会により、街路灯の維持管理が行われてきた。合併後、3つの街路灯協会の合併を検討した経緯もあるが、諸条件の違いにより困難であったため、せめて、3つの街路灯協会で統一した街路灯を設置することが合意された。こうした中で、天津地区及び小湊地区については、新たな統一された街路灯へ更新されたが、鴨川地区については、街路灯協会の会員数の減少が激しく、協会主導での更新が困難なことから、市にて更新整備を進めることとなった。 また、鴨川街路灯協会は会員数の減少により、街路灯の維持管理も困難な状況となったことから、令和3年度より市が街路灯の維持管理を行うこととなり、それに伴い鴨川街路灯協会は令和3年10月22日をもって解散となった。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		観光街路灯の維持管理を適正に行い、観光地としてのイメージアップを図るとともに、安全・安心な住空間を提供する。また、老朽化した街路灯の更新の際は、設置箇所の見直しや防犯灯や道路照明灯への切り替えなどの検討を行い、更新整備の適正化を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)		天津街路灯協会、小湊街路灯協会、市民										対象者数(全住民に対する割合)								
					人		(		0.0		%		)								
	実施方法		1直接実施				1直接実施														
			2業務委託(全部・一部)				電気工事市内事業者(鴨川市街路灯保守協会)														
			3指定管理(指定管理者)																		
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				天津街路灯協会、小湊街路灯協会				間接補助の場合 (実施主体)								
			2貸付(貸付先)																		
	第4次5か年計画の内容		・鴨川地区の街路灯更新整備 ・維持管理費用の一部を補助																		
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)		
			◆鴨川地区街路灯(ロマンチックタウン街路灯)の維持管理 ◆天津・小湊地区における街路灯事業実施団体への支援				◆鴨川地区街路灯(ロマンチックタウン街路灯)の維持管理 ◆天津・小湊地区における街路灯事業実施団体への支援				◆鴨川地区街路灯(ロマンチックタウン街路灯)の維持管理 ◆天津・小湊地区における街路灯事業実施団体への支援				◆鴨川地区街路灯維持管理12,558,834円 ◆LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 ◆天津街路灯協会補助金874,000円 ◆小湊街路灯協会補助金304,000円				◆街路灯協会補助金1,178,000円 ◆維持管理費11,268,306円		
	関連事業 (同一目的事業等)		防犯対策事業(危機管理課)																		
コスト	事業費		R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)		
			事業費合計 16,760 千円				17,646 千円				19,489 千円				20,362 千円				12,446 千円		
			内訳 光熱水費(電気)13,278,931円 損害賠償保険料117,750円 街路灯撤去工事202,785円 天津街路灯協会補助金2,566,490円 小湊街路灯協会補助金594,320円				光熱水費(電気)13,783,283円 修繕料16,500円 損害賠償保険料117,750円 街路灯撤去工事1,417,240円 天津街路灯協会補助金1,716,490円 小湊街路灯協会補助金594,320円				光熱水費(電気)11,498,832円 修繕料276,265円 損害賠償保険料145,800円 街路灯撤去工事6,326,595円 天津街路灯協会補助金921,900円 小湊街路灯協会補助金319,200円				光熱水費(電気)11,790,964円 修繕料442,820円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 LED街路灯整備計画策定業務委託料6,625,300円 街路灯撤去工事297,000円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円				光熱水費(電気)8,387,196円 修繕料2,853,060円 損害賠償保険料(当て逃げ保険)28,050円 天津街路灯協会補助金874,000円 小湊街路灯協会補助金304,000円		
			担当正職員 0.30 人 1,831 千円		0.40 人 2,392 千円		0.40 人 2,312 千円		0.30 人 1,733 千円		0.20 人 1,111 千円										
			再任用職員 人 0 千円		人 0 千円		人 0 千円		人 千円		人 千円										
	人件費		会計年度任用職員等 人 報酬は事業費欄に記載		人 報酬は事業費欄に記載		人 報酬は事業費欄に記載		人 報酬は事業費欄に記載		人 報酬は事業費欄に記載										
			合計 0.3 人		0.4 人		0.4 人		0.3 人		0.2 人										
			総事業費 18,591 千円		20,038 千円		21,801 千円		22,095 千円		13,557 千円										
	財源 内訳		国県支出金 2,526 千円		千円		千円		千円		千円		千円								
			地方債 3,100 千円		千円		千円		千円		千円										
その他特財 3,364 千円			3,745 千円		6,000 千円		18,000 千円		千円												
ふるさぽーと基金繰入金			ふるさぽーと基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金11,400、地域振興基金繰入金6,600														
一般財源 9,601 千円			16,293 千円		15,801 千円		4,095 千円		13,557 千円												
財源合計 18,591 千円			20,038 千円		21,801 千円		22,095 千円		13,557 千円												

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光街路灯整備・維持管理事業							事業開始年度		平成16年度				
									戦略 該当	×	市民提案 関連	×			
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		街路灯更新件数(鴨川地区)	0	基	0 / -		0 / -		0 / -		0 / -		0 / 711		
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。					
		補助対象街路灯基数(天津地区)	437	基	439 / 437		439 / 437		439 / 437		437 / 437		437 / 437		
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		現状維持					
		補助対象街路灯基数(小湊地区)	152	基	152 / 152		152 / 152		152 / 152		152 / 152		152 / 152		
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		現状維持					
					/		/		/		/		/		/
		現況値の時点					設定根拠								
	単位当たり コスト	総事業費	/	補助対象街路灯 基数		千円	31		34		37		39		23
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		LED照明灯設置基数(鴨川地区)	0	基	0 / -		0 / -		0 / -		0 / -		0 / 711		
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		維持管理コストの削減を図るため単年度で更新を行う。					
					/		/		/		/		/		/
			現況値の時点					設定根拠							
					/		/		/		/		/		/
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善									
	今後の事業の 方向性、課題 等	老朽化の著しい旧鴨川市域設置の街路灯については、基本的にはLED防犯灯へ転換することとし、整備完了は令和8年度末を予定している。 なお、天津・小湊地区は、各街路灯協会により街路灯の維持管理が行われているが、近年各街路灯協会の会員数は減少傾向にあり、また、灯具部品の在庫切れによるメンテナンス費の増大やエネルギー価格の高騰等により、街路灯の維持管理が非常に困難な状況となっているため、今後の維持管理の方向性について、各街路灯協会と協議していく必要がある。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【平成28年度～参考】近隣自治体の観光街路灯設置状況 勝浦市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯、商店街の照明(街路灯組合)) 館山市 観光街路灯無し(防犯灯、道路照明灯) 南房総市 観光街路灯無し(全てLED化し、防犯灯として建設課で一元管理) ※富山地区に農林水産省補助金を活用した街路灯あり													
特記事項		旧鴨川市域に設置されている街路灯については、街路灯協会の会員が年々減少しているなか、老朽化が著しい街路灯を協会にて維持管理していくことに限界を迎えていたことから、令和3年度からは市が直接維持管理を行うこととなり、鴨川市街路灯協会については令和3年10月22日をもって解散となった。													

事業シート(概要説明書)																							
予算事業名		広域連携事業										事業開始年度		平成16年度									
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×								
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化										5計No.		30412									
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7									
根拠法令等		－								この事業の 全体計画													
関係個別計画名												担当課名		商工観光課									
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務						係名		観光まちづくり推進係									
実施の背景		市域を越えた広域エリアを観光地として捉え、他市町と連携したプロモーション等を展開していくことで、効果的な観光情報の発信が可能となるほか、人的・財政的負担の軽減を図ることができる。																					
目的 (何をどうしたいのか)		南房総観光連盟、外房観光連盟、宿泊・滞在型観光推進協議会など広域的な連携による観光キャンペーン等を実施し、観光誘客を図る。																					
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	国内観光客及び外国人観光客										対象者数(全住民に対する割合)											
												人	(	0.0	%)								
	実施方法	1直接実施																					
		2業務委託(全部・一部)																					
		3指定管理(指定管理者)																					
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	各広域連携団体						間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																					
	第4次5か年計画の内容		宿泊・滞在型観光推進事業 その他広域連携事業																				
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)													
		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。		宿泊・滞在型観光推進協議会(安房3市1町及び富津市)、南房総観光連盟(安房3市1町)及び外房観光連盟(鴨川市、勝浦市、いすみ市、大多喜町及び御宿町)での観光プロモーション等事業を広域的に実施した。													
関連事業 (同一目的 事業等)																							
コスト	事業費	R7年度 (決算)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)													
		事業費合計		1,245 千円		1,245 千円		1,230 千円		1,040 千円		1,220 千円											
		内訳	南房総観光連盟負担金 330,000円 外房観光連盟負担金 115,000円 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 800,000円		南房総観光連盟負担金 330,000円 外房観光連盟負担金 115,000円 宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 800,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 790,000円 南房総観光連盟負担金 250,000円		宿泊・滞在型観光推進協議会負担金 780,000円 南房総観光連盟負担金 325,000円 外房観光連盟負担金 115,000円												
			担当正職員	0.50	人	3,052	千円	0.50	人	2,991	千円	0.50	人	2,890	千円	0.50	人	2,888	千円	0.30	人	1,666	千円
			再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				
	合計	0.5	人			0.5	人			0.5	人			0.5	人			0.3	人				
	総事業費		4,297 千円		4,236 千円		4,120 千円		3,928 千円		2,886 千円												
	財源 内訳	国県支出金			千円				千円				千円				千円						
地方債				千円				千円				千円				千円							
				千円				千円				千円				千円							
その他特財																							
一般財源		4,297 千円		4,236 千円		4,120 千円		3,928 千円		2,886 千円													
財源合計		4,297 千円		4,236 千円		4,120 千円		3,928 千円		2,886 千円													

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		広域連携事業								事業開始年度		平成16年度		
										戦略 該当	○	市民提案 関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		広域連携により実施した年間事業数	26	回	24	/ 30	22	/ 30	13	/ 30	15	/ 30	11	/ 30
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		キャンペーン以外の実施事業数				
		観光宣伝キャンペーンの年間実施数	31	回	19	/ 25	17	/ 25	16	/ 25	17	/ 23	3	/ 20
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		広域連盟等によるキャンペーン実施数				
						/		/		/		/		/
			現況値の時点					設定根拠						
						/		/		/		/		/
	現況値の時点					設定根拠								
	単位当たりコスト	総事業費	/	広域連携により実施した年間事業数	千円	179		193		317		262		262
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行ニーズの変化による旅行者増				
		宿泊客数	691	千人泊	794	/ 803	769	/ 743	774	/ 676	718	/ 614	497	/ 512
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行ニーズの変化による旅行者増				
						/		/		/		/		/
	現況値の時点					設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善									
	今後の事業の方向性、課題等	市単独ではなく広域的にプロモーション等を行うことで、効率的な事業実施が可能となっていることから、本事業は継続していくこととする。 一方で、各団体の取組や役割の整理など広域連携事業のあり方について、関係市町等と協議していく必要がある。												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		各連盟の負担金一覧 ・宿泊・滞在型観光推進協議会負担金(館山市1,130,000円、富津市1,040,000円、鴨川市800,000円、南房総市870,000円、鋸南町160,000円) ・南房総観光連盟負担金(館山市250,000円、鴨川市330,000円、南房総市345,000円、鋸南町220,000円) ・外房観光連盟負担金(鴨川市115,000円、勝浦市90,000円、いすみ市90,000円、御宿町70,000円、大多喜町45,000円)												
特記事項														

事業シート(概要説明書)																								
予算事業名		海辺の魅力づくり推進事業										事業開始年度		平成28年度										
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×									
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実										5計No.		30408										
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7										
根拠法令等							この事業の 全体計画		前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する 計画															
関係個別計画名												担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務					1自治事務					係名		観光まちづくり推進係										
実施の背景		前原・横渚海岸は日本の渚百選に選ばれながらも、前原海水浴場における海水浴客数は年々減少しており、周辺のサーフポイントにおける入込数についても減少となっている。また、後背地にあるかつて賑わいを見せていた商店街も、現在では営業店舗も少なく、多くの空き店舗が発生するなど、周辺地域の賑わいが消失しつつある状況となっており、その対策が求められている。																						
目 的 (何をどうしたいのか)		美しい海岸を有する鴨川市の特性を活かし、前原横渚海岸を核にフィッシャリーナからプロムナードを経て、市民会館、市営プール、東条海岸に至るまでの一帯の魅力の増進、加えて、商業環境の整備により商業機能の活性化を図ることも含めた、前原横渚海岸周辺の魅力づくりを推進する。																						
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	前原横渚海岸周辺地域利用者										対象者数(全住民に対する割合)												
												人 (0.0 %)												
	実施方法	1直接実施					1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)					鴨川観光プラットフォーム(株)																	
		3指定管理(指定管理者)																						
		1補助金					直接補助の場合 (補助先)					間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)																						
	第4次5か年計 画の内容	・レクリエーション機会の提供 ・通年でのイベント誘致 ・魅力体験広場の維持管理 ・エリアマネジメントセンターの整備検討 ・施設管理手法の検討																						
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)						
		◆海辺のグランドデザインに定めた将来像の実現に向けた取組の検討。 ◆夏期シーズンに、前原海岸芝浜イベント広場を設置し、海岸の賑わいや活性化を促す行事を行った。				◆海辺のグランドデザインに定めた将来像の実現に向けた取組の検討				◆海辺のグランドデザインの策定 ・パブリックコメントによる意見募集				◆海辺のグランドデザイン策定に向けた各種取組の実施 ◆魅力体験広場の利活用事業に係る鴨川漁港土地利用計画変更資料の作成				◆魅力体験広場休憩施設の建設 30,955,000円						
関連事業 (同一目的 事業等)	魅力体験広場維持管理事業																							
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)						
		事業費合計				4,717 千円				938 千円				0 千円				8,558 千円				30,955 千円		
		内訳				・地域おこし協力隊報償金 3,492,000円 ・地域おこし協力隊支援委託料 1,224,191 円 ・駐車料 1,100円				・地域おこし協力隊報償金 532,000円 ・普通旅費 73,480円 ・地域おこし協力隊支援委託料 329,372円 ・駐車料 3,060円				・グランドデザイン作成業務委託料6,094,000円 ・鴨川漁港土地利用計画変更資料作成業務委託料2,464,000円				・建築確認検査手数料 12,000円 ・監理委託料 693,000円 ・海辺エリア拠点整備工事 30,250,000円						
	人件費	担当正職員	0.30	人	1,831	千円	0.30	人	1,794	千円	0.30	人	1,734	千円	0.30	人	1,733	千円	0.10	人	555	千円		
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円		
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				
		合計	0.3	人			0.3	人			0.3	人			0.3	人			0.1	人				
	総事業費		6,548 千円				2,732 千円				1,734 千円				10,291 千円				31,510 千円					
	財源 内訳	国庫支出金																		15,125 千円				
																				地方創生推進交付金(繰越分)				
地方債																		13,400 千円						
その他特財														6,000 千円										
														地域振興基金繰入金										
一般財源		6,548 千円				2,732 千円				1,734 千円				4,291 千円				2,985 千円						
財源合計		6,548 千円				2,732 千円				1,734 千円				10,291 千円				31,510 千円						

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		海辺の魅力づくり推進事業										事業開始年度		平成28年度		
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度			
		レクリエーション等実施件数	2	件	0	/	4	0	/	4	0	/	4	0	/	3
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		試行事業の拡大・定着化及び新規コンテンツの造成を目指す。					
		イベント開催件数	3	件	1	/	5	0	/	5	0	/	5	0	/	4
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		既存イベントの拡大及び新規イベントの造成を行いシーズン毎の開催を目指す。					
		整備した施設数	0	施設	0	/	0	0	/	0	0	/	0	0	/	0
			現況値の時点		-				設定根拠		広場内に設置した施設の数					
						/			/			/			/	
	現況値の時点						設定根拠									
	単位当たりコスト		総事業費	/	整備した施設数	千円	0		0		0		0		31,510	
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度			
		前原海水浴場及び周辺サーフポイントにおける入込客数	76,993	人	86,180	/	110,000	82,030	/	110,000	78,232	/	105,000	89,593	/	100,000
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		平常時における過去5年のピーク時を目標値とした(H27)					
		海岸におけるレクリエーション参加者数	601	人	0	/	780	0	/	740	0	/	705	0	/	670
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		現状から概ね3割の増加を目指す。					
						/			/			/			/	
現況値の時点							設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充										
	今後の事業の方向性、課題等	本事業は、本市の観光まちづくりにおける主要事業であり、今後は、グランドデザインに定めた将来像の実現に向けて、旧鴨川市市民会館跡地周辺での新たな観光拠点の整備や海浜プロムナード沿いでの誘客事業を検討し、地域活性化や賑わい創出を目指すものとする。														
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)																
特記事項		魅力体験広場の維持管理に係る事業については、令和3年度から予算事業「魅力体験広場維持管理事業」に必要経費を計上して実施している。														

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		市営駐車場維持管理事業						事業開始年度		平成16年度												
								戦略 該当	×	市民提案 関連	×											
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実						5計No.		30402												
								5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7												
根拠法令等		鴨川市営駐車場の設置及び管理に関する条例				この事業の 全体計画																
関係個別計画名								担当課名		商工観光課												
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務				係名		観光振興係														
実施の背景		市営駐車場の適正な維持管理を行い、道路交通の円滑化を図り、市民、事業者、観光客等の利便性の向上を図る。																				
目 的 (何をどうしたいの か)		市民や事業者、観光客のための駐車場を適正に維持管理することで、利便性の確保、商工、観光振興の向上を図る。																				
事業 概要	対 象 (誰・何を 対象に)		市民、事業者、観光客						対象者数(全住民に対する割合)													
									人 (0.0 %)													
	実施方法		1直接実施		1直接実施																	
			2業務委託(全部・一部)		芝町内会、(公社)鴨川市シルバー人材センター																	
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)		間接補助の場合 (実施主体)															
			2貸付(貸付先)		中央通り駐車場占有者10名																	
	第4次5か年計 画の内容		市民や事業者、観光客のための駐車場を整備する。併せて、市営駐車場の維持管理計画の策定に向けて有料化を検討する。																			
	事業内容 (手段、手法な ど)		R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)											
			●市営駐車場の維持管理 ●市営駐車場用地の借上 ●芝浜駐車場の有料化		●市営駐車場の維持管理 ●市営駐車場用地の借上		●市営駐車場の維持管理 ●市営駐車場用地の借上		●駐車場用地の借上 3,996,876円(二日間17,376 円、小湊駅前3,683,100円、 中央通り296,400円) ●清掃・管理等の委託 138,784円(二日間50,000円、 芝浜39,920円、中央通り 48,864円) ●その他維持管理費92,085 円(消耗品、電気料、原材料 費)		●駐車場用地の借上 3,996,876円(二日間17,376 円、小湊駅前3,683,100円、 中央通り296,400円) ●清掃等の委託112,140円 (二日間50,000円、芝浜 16,540円、中央通り45,600 円) ●その他維持管理費 212,453円(消耗品、電気料、 修繕等)											
関連事業 (同一目的事業等)																						
コスト			R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
	事業費合計		6,297 千円		4,165 千円		4,291 千円		4,228 千円		4,321 千円											
	内訳		消耗品費18,760円、光熱水費26,248円、修繕料96,800円、清掃等委託料67,380円、二日間駐車場管理委託料50,000円、有料駐車場運営委託料2,000,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料40,560円		消耗品費18,308円、光熱水費26,046円、清掃等委託料64,606円、二日間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料8,800円		消耗品費19,250円、光熱水費20,903円、修繕料100,000円、清掃等委託料67,640円、二日間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料36,256円		消耗品費26,110円、光熱水費20,105円、清掃等委託料88,784円、二日間駐車場管理委託料50,000円、土地借上料3,996,876円、観光施設整備用材料45,870円		消耗品費19,646円、光熱水費15,201円、修繕料136,030円、二日間駐車場管理委託料50,000円、観光施設清掃整備委託料62,140円(中央通り45,600円、芝浜16,540円)、土地借上料3,996,876円(二日間17,376円、小湊駅前3,683,100円、中央通り296,400円)、観光施設整備用材料41,576円											
	担当正職員		0.30	人	1,831	千円	0.30	人	1,794	千円	0.30	人	1,734	千円	0.20	人	1,155	千円	0.20	人	1,111	千円
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載	
	合計		0.3	人			0.3	人			0.3	人			0.2	人			0.2	人		
総事業費		8,128 千円		5,959 千円		6,025 千円		5,383 千円		5,432 千円												
財源 内訳	国県支出金																					
	地方債																					
	その他特財		4,332 千円		828 千円		748 千円		706 千円		588 千円											
	駐車場使用料																					
	一般財源		3,796 千円		5,131 千円		5,277 千円		4,677 千円		4,844 千円											
	財源合計		8,128 千円		5,959 千円		6,025 千円		5,383 千円		5,432 千円											

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		市営駐車場維持管理事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		駐車可能台数 ①芝浜125②二タ間73③清澄一15④清澄二121⑤小湊160⑥西口38⑦中央39	571	台	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		市営駐車場の駐車可能台数					
		有料化台数	39	台	3,509	/ 39	17	/ 39	17	/ 39	14	/ 39	12	/ 39	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		有料化を達成できた台数					
		管理している駐車場の数	7	箇所	7	/	7	/	7	/	7	/	7	/	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		市営駐車場の箇所数					
					/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		現況値の時点					設定根拠								
	単位当たりコスト	総事業費	/	駐車可能台数	千円	14		10		11		9		10	
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		駐車可能台数 ①芝浜125②二タ間73③清澄一15④清澄二121⑤小湊160⑥西口38⑦中央39	571	台	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	571	/ 571	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		市営駐車場の駐車可能台数					
		維持管理費の縮減		円	1,964,624	/	3,337,236	/	3,543,325	/	3,522,745	/	3,733,469	/	
			現況値の時点					設定根拠		維持管理費と歳入額(使用料)の差額					
					/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	現況値の時点					設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善										
	今後の事業の方向性、課題等	市民や事業者、観光客の利便性の確保を図るため、市営駐車場の適正な管理運営を行い、必要に応じて市営駐車場の整備を行う。 駐車場の有料化については、鴨川駅西口駐車場と小湊駅前駐車場の早期有料化を目指す。 なお、坂下駐車場については、県の施設であることから、有料化するための前提として施設の移譲を受ける必要があり、現在、海岸管理業務の一部移管を条件に含めて県と施設移管協議中である。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		駐車場条例に定める市営駐車場の箇所数(令和7年度) ・鴨川市 7箇所 ・南房総市 該当なし ・館山市 該当なし													
特記事項		平成18年度から中央通り駐車場の管理を指定管理に移行し、鴨川市商工会を指定管理者として管理運営を行ってきたが、令和3年度より市直営に戻している。 なお、指定管理期間中は、指定管理者が駐車場使用料を利用料金として徴収し、徴収された金額から指定管理料相当分として360,000円を控除した額を市に雑入として納入していた。													

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		観光施設等維持管理事業										事業開始年度		平成16年度							
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×						
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実										5計No.		30403							
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7							
根拠法令等										この事業の 全体計画											
関係個別計画名												担当課名		商工観光課							
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務				係名		観光振興係									
実施の背景		観光地としての魅力アップのため、施設の整備・充実が必要となる。また、設置から10年以上経過している施設も多く、それら施設の修繕等の維持管理や建て替え等の計画も必要となっている。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		観光公衆トイレの施設整備や周遊ルートの整備に合わせた案内看板の設置などを進め、観光関連施設の充実を図る。																			
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	観光客、市民												対象者数(全住民に対する割合)							
														人	(0.0 %)						
	実施方法	1直接実施				1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)				(株)新倉、(有)高喜工業、(株)カワナ、(公社)鴨川市シルバー人材センター															
		3指定管理(指定管理者)				(一社)鴨川市観光協会															
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容	観光拠点における観光公衆トイレや駐車場の整備 既存景勝地の環境整備 ルート整備 観光看板整備																			
事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込) ●観光施設等の維持管理(清澄植物公園清掃、鯛の浦周辺の清掃、観光トイレ浄化槽保守管理等) ●天津小湊観光会館の管理運営(指定管理)				R6年度 (実績) ●観光施設等の維持管理(清澄植物公園清掃、鯛の浦周辺の清掃、観光トイレ浄化槽保守管理等) ●天津小湊観光会館の管理運営(指定管理)				R5年度 (実績) ●観光施設等の維持管理(清澄植物公園清掃、鯛の浦周辺の清掃、観光トイレ浄化槽保守管理等) ●天津小湊観光会館の管理運営(指定管理) ●太海駅前への仮設トイレ設置				R4年度 (実績) ●清掃員雇用220,693円 ●鯛の浦周辺観光施設維持管理委託280,000円 ●観光会館指定管理350,000円 ●施設清掃整備委託170,744円 ●二日間海岸トイレ維持管理費154,000円 ●土地借上(支所協倉庫)24,948円 ●その他施設管理費1,255,453円				R3年度 (実績) ●清掃員雇用126,264円 ●鯛の浦周辺観光施設維持管理委託280,000円 ●観光会館指定管理350,000円 ●施設清掃整備委託170,288円 ●土地借上(支所協倉庫)24,948円 ●その他施設管理費890,977円 ●鯛の浦遊歩道トイレ整備に向けた調整(小湊)				
関連事業 (同一目的事業等)																					
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
		2,489 千円				2,195 千円				3,026 千円				2,456 千円				1,842 千円			
	内訳	会計年度任用職員報酬243,780円 謝礼金20,000円 費用弁償25,398円 消耗品費2,056円 光熱水費612,667円 修繕料759,660円 浄化槽保守管理委託料38,500円 浄化槽清掃委託料212,751円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料106,464円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料37,568円 土地借上料24,948円 家屋撤去工事55,000円				会計年度任用職員報酬212,600円 謝礼金20,000円 費用弁償24,402円 光熱水費659,769円 修繕料609,950円 浄化槽保守管理委託料38,500円 浄化槽清掃委託料170,500円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料22,848円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料61,808円 土地借上料24,948円				会計年度任用職員報酬201,000円 謝礼金20,000円 費用弁償24,900円 消耗品費8,980円 光熱水費586,076円 修繕料233,200円 浄化槽保守管理委託料38,500円 浄化槽清掃委託料171,710円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料163,856円 土地借上料24,948円 仮設トイレ設置工事792,000円 水道加入者負担金130,900円				会計年度任用職員報酬195,544円 謝礼金20,000円 費用弁償25,149円 消耗品費6,956円 光熱水費760,997円 修繕料467,500円 浄化槽保守管理委託料22,000円 浄化槽清掃委託料132,000円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料170,744円 土地借上料24,948円				会計年度任用職員報酬114,312円 謝礼金20,000円 費用弁償11,952円 需用費(光熱水・修繕)870,977円 妙の浦周辺観光施設維持管理委託料280,000円 天津小湊観光会館指定管理料350,000円 観光施設清掃整備委託料170,288円 土地借上料24,948円			
	担当正職員	0.10	人	610	千円	0.20	人	1,196	千円	0.30	人	1,734	千円	0.30	人	1,733	千円	0.30	人	1,666	千円
	再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等	1.00	人	報酬は事業費欄に記載		1.00	人	報酬は事業費欄に記載		1.00	人	報酬は事業費欄に記載		1.00	人	報酬は事業費欄に記載		2.00	人	報酬は事業費欄に記載	
	合計	1.1	人			1.2	人			1.3	人			1.3	人			2.3	人		
総事業費	3,099 千円				3,391 千円				4,760 千円				4,189 千円				3,508 千円				
財源内訳	国県支出金																				
	地方債																				
	その他特財																				
	一般財源	3,099 千円				3,391 千円				4,760 千円				4,189 千円				3,508 千円			
	財源合計	3,099 千円				3,391 千円				4,760 千円				4,189 千円				3,508 千円			

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光施設等維持管理事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		整備事業の実績数	0	件	0	/ -	0	/ -	1	/ -	0	/ 2	0	/ 0	
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠		整備実施予定数						
		管理している観光公衆トイレ数	13	箇所	16	/	16	/	16	/	15	/	13	/	
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠		観光公衆トイレ設置数						
					/		/		/		/		/		
		現況値の時点				設定根拠									
					/		/		/		/		/		
	現況値の時点				設定根拠										
	単位当たり コスト	総事業費	/	整備事業の実績 数	千円	0		0		4,760		0		0	
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415	
			現況値の時点	令和元年度			設定根拠		旅行者の増加						
					/		/		/		/		/		
		現況値の時点				設定根拠									
					/		/		/		/		/		
現況値の時点				設定根拠											
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充										
	今後の事業の 方向性、課題 等	観光客等の利便性の確保を図るため、既存施設の適正管理を行い、必要に応じて観光関連施設の整備・充実を図る。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		観光客の皆さんに、旅先で快適に利用できる「自慢のおもてなしトイレ」として、千葉県公式観光サイト「ちば観光ナビ」にて紹介している「ちばのおもてなしトイレ」件数 ・鴨川市 17件 ・南房総市 20件 ・館山市 18件													
特記事項															

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		海岸美化活動支援事業										事業開始年度		平成16年度		
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実										5計No.		30407		
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7		
根拠法令等								この事業の 全体計画								
関係個別計画名												担当課名		商工観光課		
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		観光振興係		
実施の背景		日本の渚百選にも選定されている「前原・横渚海岸」をはじめとして、江見地区の江見や太海海岸、天津小湊地区の内浦や城崎海岸などの海岸線は、地域住民憩いの場であり、観光客も多く訪れる観光スポットである。利用者からは年間を通じて美しい海岸が求められている。														
目 的 (何をどうしたいのか)		魅力ある海岸づくりを目指すため、関係機関との連携のもと、海岸の美化活動を推進する。														
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	観光客										対象者数(全住民に対する割合) 0 人 (0.0 %)				
	実施方法	1直接実施		1直接実施												
		2業務委託(全部・一部)		(公社) 鴨川市シルバー人材センター												
		3指定管理(指定管理者)														
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)							間接補助の場合 (実施主体)						
		2貸付(貸付先)														
	第4次5か年計画の内容	海岸管理者である千葉県等と連携し、年間を通じての海岸美化活動を行う。														
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)			
		海岸美化活動(海岸漂着物等の清掃・除去)の実施		海岸美化活動(海岸漂着物等の清掃・除去)の実施			海岸美化活動(海岸漂着物等の清掃・除去)の実施			●会計年度任用職員(前原・江見3人、天津小湊1人)2,222,553円 ●作業車輛(ホイールローダー)維持費239,871円 ●植木等管理委託70,216円 ●消耗品9,876円			●会計年度任用職員(前原3人、天津小湊1人)2,507,588円 ●作業車輛(ホイールローダー)維持費291,286円 ●植木等管理委託78,220円 ●重機器借上(整地ブル)198,000円 ●消耗品16,271円			
関連事業 (同一目的 事業等)																
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)			
		事業費合計		3,711 千円		2,974 千円		3,317 千円		2,543 千円		3,091 千円				
	内訳	会計年度任用職員報酬2,875,350円 費用弁償18,240円 消耗品費10,038円 燃料費58,192円 修繕料453,645円 重機運搬費26,400円 特定自主検査手数料48,400円 自動車損害保険料8,700円 植木等管理委託料97,280円 重機器借上料115,104円			会計年度任用職員報酬2,532,864円 費用弁償19,802円 消耗品費8,668円 燃料費88,963円 修繕料129,999円 重機運搬費26,400円 特定自主検査手数料48,400円 植木等管理委託料70,755円 重機器借上料47,960円			会計年度任用職員報酬2,788,968円 費用弁償20,330円 消耗品費21,486円 燃料費89,563円 修繕料91,854円 重機運搬費26,400円 特定自主検査手数料48,400円 自動車損害保険料(自賠責保険)8,700円 植木等管理委託料78,948円 重機器借上料142,340円			会計年度任用職員報酬2,203,047円 費用弁償19,506円 消耗品費9,876円 燃料費73,845円 修繕料117,626円 特定自主検査手数料48,400円 植木等管理委託料70,216円			会計年度任用職員報酬2,485,791円 費用弁償21,797円 消耗品費16,271円 燃料費116,206円 修繕料91,080円 特定自主検査手数料40,700円 自動車損害保険料43,300円 植木等管理委託料78,220円 重機器借上料198,000円		
	担当正職員	0.20	人	1,221 千円	0.20	人	1,196 千円	0.30	人	1,734 千円	0.30	人	1,733 千円	0.20	人	1,111 千円
	再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円		人	千円
	会計年度任用職員等	4.00	人	報酬は事業費欄に記載	4.00	人	報酬は事業費欄に記載	4.00	人	報酬は事業費欄に記載	4.00	人	報酬は事業費欄に記載	4.00	人	報酬は事業費欄に記載
	合計	4.2	人		4.2	人		4.3	人		4.3	人		4.2	人	
総事業費	4,932 千円		4,170 千円			5,051 千円			4,276 千円			4,202 千円				
財源内訳	国県支出金	2,350 千円		1,936 千円			1,767 千円			千円			千円			
	千葉県海岸漂着物地域対策推進事業補助金															
	地方債	千円		千円			千円			千円			千円			
	その他特財	千円		千円			千円			千円			千円			
	一般財源	2,582 千円		2,234 千円			3,284 千円			4,276 千円			4,202 千円			
財源合計	4,932 千円		4,170 千円			5,051 千円			4,276 千円			4,202 千円				

事業シート(概要説明書)																			
予算事業名		海岸美化活動支援事業										事業開始年度		平成16年度					
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×				
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		美化活動日数(延べ)	374	日	423	/	520	390	/	520	450	/	520	365	/	520	403	/	520
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		従事日数見込み									
		清掃している海岸の数	3	箇所	4	/		4	/		4	/		4	/		0	/	
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		清掃海岸数									
						/			/			/			/			/	
			現況値の時点					設定根拠											
						/			/			/			/			/	
	現況値の時点						設定根拠												
	単位当たり コスト	総事業費	/	美化活動日数(延べ)	千円	12		11		11		12		10					
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度						
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/	3,000	2,749	/	2,901	2,691	/	2,789	2,534	/	2,656	1,993	/	2,415
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		旅行者の増加									
						/			/			/			/			/	
			現況値の時点					設定根拠											
						/			/			/			/			/	
現況値の時点					設定根拠														
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充													
	今後の事業の 方向性、課題 等	海辺の魅力づくりによる地域の賑わい創出を考える本市においては、サーファーや観光客が多く訪れる前原・横渚海岸及び東条海岸の一部(坂下駐車場付近)について、県より海岸管理の一部移管を受け、周辺地域の一体的な整備・管理を通じて地域振興を図る手法も有効であると考えられることから、海岸管理の一部移管に向けた県との協議を進めていく。 なお、県より海岸管理の一部移管を受けた場合は、市が海岸の日常的管理を行っていくことになる。																	
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		千葉県海岸漂着物対策地域計画において、海岸漂着物対策を重点的に推進する区域(重点区域)として指定されている海岸数 ・鴨川市 23海岸 ・南房総市 12海岸 ・館山市 9海岸 ・鋸南町 3海岸																	
特記事項																			

事業シート(概要説明書)																								
予算事業名		観光客誘致イベント支援事業										事業開始年度		平成16年度										
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×									
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光イベント等の充実										5計No.		30409										
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3〜7										
根拠法令等		鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱							この事業の 全体計画															
関係個別計画名												担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務			1自治事務							係名		観光振興係										
実施の背景		市内では、官民連携によるイベントが数多く開催されている。これらのイベントの多くは、観光誘客、地域活性化に向け、市民自らが発案し、事業化されているもので、こうしたイベントの支援は市民の観光まちづくりへの参画を促す意味からも必要な事業である。																						
目 的 (何をどうしたいのか)		観光イベント等への支援を行うことで、観光誘客と本市の魅力向上を図るとともに、市民の観光まちづくりへの参画を促す。																						
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		イベント参加者										対象者数(全住民に対する割合)											
													人 (0.0 %)											
	実施方法		1直接実施																					
			2業務委託(全部・一部)																					
			3指定管理(指定管理者)																					
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)		各イベント実行委員会					間接補助の場合 (実施主体)												
			2貸付(貸付先)																					
	第4次5か年計画の内容		各実行委員会からの企画申請により、観光客誘致イベント事業に係る補助金を交付し、各実行委員会においてイベントを開催する。イベントについては、定番化したものに加え、新規イベント等についても柔軟に対応する。																					
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)			R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)									
			観光客誘致イベント事業への支援、協力 ・鴨川吉保梅の里イベント ・夏期観光振興事業(市民花火) ・江見花火 ・天津小湊サマーイベント(連夜の花火、日蓮のあかり) ・棚田のあかり ・菜な畑ロード			観光客誘致イベント事業への支援、協力 ・鴨川吉保梅の里イベント ・夏期観光振興事業(市民花火) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な畑ロード ・日蓮のあかり			観光客誘致イベント事業への支援、協力 ・鴨川吉保梅の里イベント ・夏期観光振興事業(前原バナナポート体験乗船) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な畑ロード ・日蓮のあかり			観光客誘致イベント事業補助金15,566,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント) ・江見花火 ・連夜の花火 ・棚田のあかり ・菜な畑ロード ・日蓮のあかり			観光客誘致イベント事業に係る補助金の交付19,404,000円 (内訳) ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期)) ・連夜の花火、キッズビーチ(中止) ・江見納涼花火 ・棚田の夜祭り、あかり ・菜な畑ロード ・日蓮のあかり									
関連事業 (同一目的事業等)																								
コスト			R7年度 (決算見込)			R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)									
	事業費合計		15,697 千円			15,564 千円			11,660 千円			15,566 千円			19,404 千円									
	内訳		観光客誘致イベント事業補助金15,697,000円 【内訳】 ・鴨川吉保梅の里イベント830,000円 ・夏期観光振興事業(市民花火)5,000,000円 ・江見花火500,000円 ・天津小湊サマーイベント(連夜の花火、日蓮のあかり)4,887,000円 ・棚田のあかり480,000円 ・菜な畑ロード4,000,000円			観光客誘致イベント事業補助金15,564,000円 【内訳】 ・鴨川吉保梅の里イベント830,000円 ・夏期観光振興事業(市民花火)5,000,000円 ・江見花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり480,000円 ・菜な畑ロード4,000,000円 ・日蓮のあかり397,000円			観光客誘致イベント事業補助金11,660,000円 【内訳】 ・鴨川吉保梅の里イベント830,000円 ・夏期観光振興事業(前原バナナポート体験乗船)250,000円 ・江見花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり480,000円 ・菜な畑ロード4,000,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費763,000円			観光客誘致イベント事業補助金15,566,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、夏期イベント)3,660,000円 ・江見納涼花火450,000円 ・連夜の花火4,407,000円 ・棚田のあかり2,000,000円 ・菜な畑ロード3,267,000円 ・日蓮のあかり480,000円 ・事務費1,302,000円			観光客誘致イベント事業補助金19,404,000円 【内訳】 ・夏期観光振興事業(納涼花火鴨川大会、ウォールアート、小湊花火(2/16に延期))7,954,000円 ・連夜の花火、キッズビーチ(中止)4,049,000円 ・江見納涼花火 200,000円 ・棚田の夜祭り、あかり2,000,000円 ・菜な畑ロード 3,400,000円 ・日蓮のあかり 500,000円 ・事務費 1,301,000円									
			担当正職員		0.10	人	610	千円	0.30	人	1,794	千円	0.20	人	1,156	千円	0.40	人	2,310	千円	0.30	人	1,666	千円
			再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
			会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載		
			合計		0.1	人			0.3	人			0.2	人			0.4	人			0.3	人		
	総事業費		16,307 千円			17,358 千円			12,816 千円			17,876 千円			21,070 千円									
	財源内訳	国県支出金																						
		地方債																						
その他特財					15,564 千円			11,000 千円			15,500 千円													
					地域振興基金繰入金			地域振興基金繰入金			地域振興基金繰入金													
一般財源		16,307 千円			1,794 千円			1,816 千円			2,376 千円			21,070 千円										
財源合計		16,307 千円			17,358 千円			12,816 千円			17,876 千円			21,070 千円										

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光客誘致イベント支援事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		イベント実施日数	173	日	190	/ 173	179	/ 173	195	/ 173	204	/ 173	372	/ 173	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		イベントにより誘客を図る日数					
		補助金交付イベント件数	7	件	6	/ 7	7	/ 7	7	/ 7	6	/ 7	6	/ 7	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		補助金交付イベント件数					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
	単位当たり コスト		総事業費	/	補助金交付イベント件数	千円	2,718		2,480		1,831		2,979		3,512
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光イベント等の年間入込客数	238,319	人	132,016	/ 238,319	133,859	/ 238,319	65,472	/ 238,319	70,357	/ 238,319	61,730	/ 238,319	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		イベントによる誘客人数					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の 方向性、課題 等	観光客誘致イベントが今後も継続して実施されるよう引き続き支援を行うとともに、より魅力的なイベントとなるよう磨き上げを行い、更なる誘客を図る。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		観光・PRを目的としたイベントに対する補助制度 ・鴨川市 観光客誘致イベント事業補助金(対象経費の1/2以内) ・南房総市 地方創生シティプロモーションPRイベント実施補助金(対象経費の1/2以内 上限200万円) ・館山市 観光振興支援事業補助金(対象経費の1/2以内 上限50万円)													
特記事項															

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光団体機能強化支援事業										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×						
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化										5計No.		30411								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等		鴨川市観光業振興事業補助金交付要綱						この事業の 全体計画														
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務						係名		観光振興係												
実施の背景		主要観光団体の運営に係る費用を補助している。																				
目的 (何をどうしたいの か)		観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援し、本市の観光振興及び観光誘客の増大を図る。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	鴨川市観光協会、鴨川温泉旅館業協同組合、温泉源保護管理施設等補修事業者等										対象者数(全住民に対する割合)										
												人	(	0.0	%)							
	実施方法	1直接実施																				
		2業務委託(全部・一部)																				
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	(一社)鴨川市観光協会、鴨川温泉旅館業協同組合、温 泉事業者(3社)						間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年計 画の内容	観光振興の中核的な役目を担う関係団体の活動を支援																				
	事業内容 (手段、手法な ど)	R7年度 (実績見込)			R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)								
		●温泉施設補修事業への 支援 ●鴨川市観光協会が行う 観光振興事業への支援 ●鴨川温泉旅館業協同組 合が行う温泉事業への支 援			●温泉施設補修事業への 支援 ●鴨川市観光協会が行う 観光振興事業への支 援 ●鴨川温泉旅館業協同 組合が行う温泉事業への 支援			●温泉施設補修事業への 支援 ●鴨川市観光協会が行う 観光振興事業への支援 ●鴨川温泉旅館業協同組 合が行う温泉事業への支 援			●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円			●観光協会への支援 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合への支援4,950,000 円 ●小湊温泉組合への支 援3,915,000円								
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)			R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)								
		21,992 千円			23,500 千円			21,161 千円			19,611 千円			19,611 千円								
		温泉源保護管理施設等補 修事業補助金1,492,250円 観光協会補助金11,700,000 円 鴨川温泉旅館業協同 組合補助金8,800,000円			温泉源保護管理施設等補 修事業補助金 3,000,000円 観光協会 補助金11,700,000円 鴨 川温泉旅館業協同組合 補助金8,800,000円			温泉源保護管理施設等補 修事業補助金1,660,746円 観光協会補助金10,700,000 円 鴨川温泉旅館業協同 組合補助金8,800,000円			●観光協会補助金 10,746,000円 ●鴨川温泉旅館業協同 組合補助金4,950,000円 ●小湊温泉組合補助金 3,915,000円			小湊温泉組合補助金 3,915,000円 観光協会補助金 10,746,000円 鴨川温泉旅館業協同組 合補助金 4,950,000円								
	人件費	担当正職員	0.10	人	610	千円	0.10	人	598	千円	0.20	人	1,156	千円	0.30	人	1,733	千円	0.20	人	1,111	千円
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		
		合計	0.1	人			0.1	人			0.2	人			0.3	人			0.2	人		
	総事業費		22,602 千円			24,098 千円			22,317 千円			21,344 千円			20,722 千円							
財源 内訳	国県支出金																					
	地方債																					
	その他特財													ふるさぽーと基金繰入金								
	一般財源	22,602 千円			24,098 千円			22,317 千円			21,344 千円			14,722 千円								
	財源合計	22,602 千円			24,098 千円			22,317 千円			21,344 千円			20,722 千円								

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光団体機能強化支援事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行者の増加					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
	単位当たりコスト		総事業費	/	観光入込客数	千円	8		9		8		8		10
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行者の増加					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
	事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善									
今後の事業の 方向性、課題 等		自主財源のみでは、各団体の運営、各種事業の実施が困難であり、補助金による財政的支援が必要な状況。市、鴨川観光プラットフォーム株式会社など、当該補助金の交付先以外にも観光振興の担い手が存在し、実施事業の重複も見受けられるため、各団体が果たすべき役割を精査し、効率的な観光まちづくりを目指していく必要がある。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		【令和6年度】 支援した観光団体の名称、補助金額、補助率 ・鴨川市 ①観光協会、11,700,000円、対象経費の1/2以内、②鴨川温泉旅館業協同組合、8,800,000円、対象経費の1/2以内 ・南房総市 ①観光協会、15,000,000円、人件費等9/10以内、②温泉組合、5,000,000円、定額補助 ・館山市 ①観光協会、11,640,000円、対象経費の4/5以内、②温泉組合、6,945,000円、対象経費の1/1以内													
特記事項		R2予算は観光振興事業にて措置													

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業) 観光プラットフォーム事業										事業開始年度		平成24年度								
												戦略 該当	○		市民提案 関連	○						
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光客受け入れ態勢強化										5計No.		30413								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等								この事業の 全体計画														
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		1自治事務								係名		観光まちづくり推進係								
実施の背景		体験型観光のニーズが高まっていく中、着地型観光の実施や観光情報を一元化した観光のワンストップ窓口としての機能を果たすため観光プラットフォーム推進協議会が組織された。現在は鴨川観光プラットフォーム株式会社がこの役割を担い、旅行業における収益事業及び観光プロモーション等の公益事業を行っており、市は同社の取組に対して支援を行う。																				
目的 (何をどうしたいのか)		本市が持つ様々な観光資源を活用した旅行商品の造成、販売、プロモーション等の鴨川観光プラットフォーム株式会社の取組を支援し、更なる観光誘客を推進する。																				
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		国内外の観光客										対象者数(全住民に対する割合)									
													人 (0.0 %)									
	実施方法		1直接実施																			
			2業務委託(全部・一部)																			
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)		鴨川観光プラットフォーム株式会社						間接補助の場合 (実施主体)									
			2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容		中間支援組織であるDMO候補法人の機能強化を図る。・着地型旅行商品の造成・販売 ・メディアを利用した宣伝・広告																			
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)			R6年度 (実績)			R5年度 (実績)			R4年度 (実績)			R3年度 (実績)							
			・観光プラットフォームの中間支援組織としての機能強化に向けた専門人材の登用に対する支援 ・着地型旅行商品の造成販売及びメディアを活用した宣伝・広告			・鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ●教育旅行事業 ●DMO関連事業 ●管理運営事業 ・市が行う廃屋撤去事業に係る観光庁補助金の取りまとめを行う。			・鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ●教育旅行事業 ●DMO関連事業 ●管理運営事業 ・市が行う廃屋撤去事業に係る観光庁補助金の取りまとめを行う。			地域の観光まちづくりの舵取り役となるDMO法人鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ・教育旅行事業 ・プロモーション事業 ・DMO関連事業 ・管理運営事業			地域の観光まちづくりの舵取り役となるDMO法人鴨川観光プラットフォーム株式会社の活動に対する支援を行う。 ・教育旅行事業 ・プロモーション事業 ・DMO関連事業 ・管理運営事業							
関連事業 (同一目的事業等)																						
コスト			R7年度 (決算見込)			R6年度 (決算)			R5年度 (決算)			R4年度 (決算)			R3年度 (決算)							
	事業費合計		12,000 千円			12,000 千円			12,000 千円			14,700 千円			18,000 千円							
	内訳		観光プラットフォーム補助金 12,000,000円			観光プラットフォーム補助金 12,000,000円			観光プラットフォーム補助金 12,000,000円			観光プラットフォーム補助金 14,700,000円			観光プラットフォーム補助金 18,000,000円							
人件費	担当正職員		0.50	人	3,052	千円	0.40	人	2,392	千円	0.50	人	2,890	千円	0.40	人	2,310	千円	0.50	人	2,777	千円
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載		
	合計		0.5	人			0.4	人			0.5	人			0.4	人			0.5	人		
	総事業費		15,052 千円			14,392 千円			14,890 千円			17,010 千円			20,777 千円							
財源内訳	国県支出金																					
	地方債																					
	その他特財														10,000 千円							
															ふるさぽーと基金繰入金							
	一般財源		15,052 千円			14,392 千円			14,890 千円			17,010 千円			10,777 千円							
	財源合計		15,052 千円			14,392 千円			14,890 千円			17,010 千円			20,777 千円							

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		観光プラットフォーム事業(中間支援組織機能強化推進事業)								事業開始年度		平成24年度		
										戦略 該当	○	市民提案 関連	○	
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		中間支援組織の旅行商品等取扱件数	4,273	件	3,466	/ 8,500	2,280	/ 8,000	4,294	/ 7,500	2,759	/ 7,200	2,690	/ 7,000
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		組織機能強化による旅行商品等の増加					
		カモ旅の年間アクセスユーザー数	72,820	人	521,634	/ 100,000	551,080	/ 98,000	561,639	/ 95,000	729,793	/ 93,000	608,206	/ 90,000
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		情報発信力の強化に伴うアクセス数の増加					
		インターネットを活用した市場調査における回答件数	328	件	461	/ 600	471	/ 550	432	/ 500	617	/ 450	686	/ 400
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠							
							/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠							
	単位当たりコスト	総事業費	/	中間支援組織の取扱件数	千円	4.3		6.3		3.5		6.2		7.7
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		旅行者の増加					
		宿泊客数	691	千人泊	794	/ 803	769	/ 743	774	/ 676	718	/ 614	497	/ 512
			現況値の時点		令和元年度		設定根拠		旅行者の増加					
							/		/		/		/	
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			3要改善									
	今後の事業の方向性、課題等	鴨川観光プラットフォーム株式会社は、観光まちづくりを一元的に担う組織として、関係事業団体との連携によるプロモーションや観光庁補助事業を活用した宿泊施設等の高付加価値化事業等の公益的事業に取り組んでおり、引き続き支援は必要である。 観光振興を担う団体として、会社と観光協会、行政の担うべき事業の棲み分けなどの課題を整理し、より良い組織形態・機能へと改善を図る必要がある。												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		千葉県内の登録DMO法人に対する行政の支援の状況(令和7年度予算ベース) ・南房総市(登録DMO法人:(社)南房総市観光協会) 観光地域づくり運営補助金12,000千円、観光地域づくり事業補助金16,000千円、観光協会運営補助金15,000千円 ・勝浦市(登録DMO法人:(社)勝浦市観光協会) 勝浦市観光協会補助金 5,880千円 ・いすみ市(登録DMO法人:ツーリズムいすみ) 観光関連団体補助金 11,650千円												
特記事項														

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		観光プロモーション事業										事業開始年度		平成24年度								
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×							
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 地域イメージの確立及び観光関連情報のシステムの発信										5計No.		30414								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等		—					この事業の 全体計画															
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務					1自治事務					係名		観光まちづくり推進係								
実施の背景		本市の魅力やイベント情報を多くの方に発信し、鴨川市に訪問してもらうことで、観光業、商工業、農林水産業等の振興を図り、地域活性化に繋げる。																				
目的 (何をどうしたいのか)		本市が持つ様々な観光資源や観光誘客イベントについて、効果的なプロモーションを行い、来訪者及び宿泊施設利用者を増加させる。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民、来訪者										対象者数(全住民に対する割合)										
				人		(		0.0		%)												
	実施方法	1直接実施		1直接実施																		
		2業務委託(全部・一部)		鴨川観光プラットフォーム株式会社																		
		3指定管理(指定管理者)																				
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)					間接補助の場合 (実施主体)													
		2貸付(貸付先)																				
	第4次5か年計画の内容	観光宣伝キャンペーンへ積極的に参加し、本市のPRを行う。・県等と連携したキャンペーン・市単独で実施するキャンペーン																				
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)												
		・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・観光宣伝キャンペーンの実施及び支援 ・県等と連携したキャンペーン・ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・SNS及び市HPIによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン・千葉ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝 ・観光プロモーション事業(マーケティング、観光情報サイトの運営等)の実施		・SNS及び市HPIによる情報発信 ・県等と連携したキャンペーン・千葉ロッテマリーnz等を活用した観光宣伝												
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (決算)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)												
		事業費合計		8,110 千円		11,656 千円		11,822 千円		10,808 千円		3,462 千円										
	内訳	広告料 33,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,077,300円		広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,103,480円		広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業業務委託料 8,269,360円		消耗品費 23,260円 広告料 253,000円 観光宣伝広告料 3,300,000円 観光プロモーション事業委託料 7,231,400円		消耗品費 25,846円 広告料 136,400円 観光宣伝広告料 3,300,000円												
		担当正職員		0.50	人	3,052	千円	0.50	人	2,991	千円	0.60	人	3,468	千円	0.60	人	3,465	千円	0.60	人	3,332
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載				人	報酬は事業費欄に記載		
	合計		0.5	人			0.5	人			0.6	人			0.6	人			0.6	人		
総事業費		11,162 千円		14,647 千円		15,290 千円		14,273 千円		6,794 千円												
財源 内訳	国県支出金			千円				千円				千円				千円						
	地方債			千円				千円				千円				千円						
						8,103 千円		8,000 千円		7,200 千円		3,000 千円										
	その他特財					地域振興基金繰入金		地域振興基金繰入金		地域振興基金繰入金		ふるさぽーと基金繰入金										
		一般財源		11,162 千円		6,544 千円		7,290 千円		7,073 千円		3,794 千円										
	財源合計		11,162 千円		14,647 千円		15,290 千円		14,273 千円		6,794 千円											

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光プロモーション事業										事業開始年度		平成24年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光宣伝キャンペーンの年間実施数	31	回	19	/ 25	17	/ 25	16	/ 25	17	/ 23	3	/ 20	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		広域連盟等によるキャンペーン実施数					
		商工観光課公式SNSでの情報発信回数	418	回	115	/ 400	123	/ 400	141	/ 400	612	/ 400	418	/ 400	
			現況値の時点		令和3年度			設定根拠		X(旧Twitter)(手ぶらDeかもがわ)での情報発信回数					
		千葉ロッテマリーンズによるプロモーション実施回数	573	回	0	/ 573	572	/ 573	574	/ 573	573	/ 573	573	/ 573	
			現況値の時点		令和3年度			設定根拠		ホーム球場での動画再生回数、広告誌への掲載回数、SNSでの情報発信回数の合計					
							/		/		/		/		/
			現況値の時点					設定根拠							
	単位当たりコスト	総事業費		/	商工観光課SNSでの情報発信回数		千円	97		119		108		23	
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光入込客数	2,477	千人	2,824	/ 3,000	2,749	/ 2,901	2,691	/ 2,789	2,534	/ 2,656	1,993	/ 2,415	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行者の増加					
		宿泊客数	691	千人泊	794	/ 803	769	/ 743	774	/ 676	718	/ 614	497	/ 512	
			現況値の時点		令和元年度			設定根拠		旅行者の増加					
		X(旧Twitter・手ぶらDeかもがわ)のフォロワー数	5,200	人	6,658	/ 9,000	7,461	/ 9,000	6,884	/ 9,000	6,657	/ 7,000		/	
	現況値の時点		令和3年度			設定根拠		各年度3月末現在のフォロワー数							
	事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充								
今後の事業の方向性、課題等		観光プロモーションについては、DMOである鴨川観光プラットフォーム株式会社が市内関係団体を取りまとめ一元的に実施しており、効果的な推進に努めている。 今後も引き続き、同社がプロモーションの舵取り役を担い、観光客誘致に努めていくこととする。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		令和7年度決算見込額 【館山市】 観光プロモーション事業 3,759,000円 【南房総市】 観光PR事業 15,265,660円 【勝浦市】 観光PR事業 4,575,669円													
特記事項															

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		魅力体験広場維持管理事業								事業開始年度		令和3年度										
										戦略 該当	×		市民提案 関連	×								
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実								5計No.												
										5か年計画上の 事業期間(令和)												
根拠法令等		鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例 鴨川市魅力体験広場の設置及び管理に関する条例施行規則						この事業の 全体計画														
関係個別計画名		前原横渚海岸周辺の魅力づくりに関する計画								担当課名		商工観光課										
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務		自治事務				係名		観光振興係												
実施の背景		前原・横渚海岸は日本の渚百選に選ばれながらも、前原海水浴場における海水浴客は年々減少となっており、周辺のサーフポイントにおける入込数についても、減少となっている。また、後背地にあるかつて賑わいを見せていた旧商店街も、現在では営業店舗も少なく、多くの空き店舗が発生するなど周辺地域の賑わいの消失につながっている状況となっており、その対策が求められたものである。																				
目的 (何をどうしたいのか)		美しい海岸を有する鴨川市の特性を活かし、前原横渚海岸を核にフィッシャリーナからプロムナードを経て、旧市民会館まで一帯の魅力の増進、加えて、旧商店街の再生なども見据え、商業機能の活性化を図ることも含めた、前原横渚海岸周辺の魅力づくりを進めるため、拠点施設の一つである魅力体験広場の適正な管理運営を民間事業者とともに行うことで賑わい創出を図る。																				
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)		前原横渚海岸周辺地域の利用者								対象者数(全住民に対する割合)											
												人	(	0.0	%)							
	実施方法		1直接実施																			
			2業務委託(全部・一部)		アサヒ造園																	
			3指定管理(指定管理者)																			
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)													
			2貸付(貸付先)		(株)正和物産																	
	第4次5か年計画の内容		レクリエーション機会の提供、通年でのイベント誘致、魅力体験広場の維持管理、施設管理手法の検討																			
	事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)											
			・魅力体験広場の維持管理		・魅力体験広場の維持管理		・魅力体験広場の維持管理 ・魅力体験広場の整備(フェンス、看板)		・施設維持管理 委託料837,200円 その他経費291,590円 ・利活用事業諸経費 7,618,600円		・施設維持管理業務 ・利活用事業プロポーザル関連事務											
関連事業 (同一目的 事業等)		海辺の魅力づくり推進事業																				
コスト			R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)											
	事業費合計		8,919 千円		1,598 千円		2,739 千円		8,747 千円		1,779 千円											
	内訳		消耗品費10,880円、燃料費7,392円、光熱水費375,847円、修繕料651,090円、その他手数料16,650円、不動産鑑定委託料160,160円、樹木等管理委託料198,000円、土地借上料739,200円、駐車場整備工事6,490,000円 看板設置工事61,600円 施設用備品費207,900円		消耗品費7,696円、燃料費2,746円、光熱水費448,104円、修繕料161,700円、樹木等管理委託料187,000円、土地借上料739,200円 施設用備品費51,700円		消耗品費1,680円、燃料費3,148円、光熱水費343,314円、修繕料40,870円、車検手数料11,500円、自動車損害保険料5,430円、樹木等管理委託料187,000円、土地借上料606,064円、看板設置工事78,540円、フェンス設置工事1,375,000円、観光施設整備用材料77,836円、自動車重量税8,200円		消耗品費5,650円、光熱水費247,328円、清掃等委託料16,112円、契約書等作成支援委託料33,000円、樹木等管理委託料821,088円、管理用備品費38,612円、事業用地補修費負担金7,585,600円		消耗品費49,607円、光熱水費132,436円、修繕料56,100円、車検手数料4,700円、自動車損害保険料5,250円、樹木管理等委託料1,522,895円、自動車重量税8,200円											
	担当正職員		0.10	人	610	千円	0.20	人	1,196	千円	0.20	人	1,156	千円	0.30	人	1,733	千円	0.30	人	1,666	千円
	再任用職員			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円
	会計年度任用職員等			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載	
	合計		0.1	人			0.2	人			0.2	人			0.3	人			0.3	人		
	総事業費		9,529 千円		2,794 千円		3,895 千円		10,480 千円		3,445 千円											
	財源内訳	国県支出金		3,245 千円																		
				観光地魅力アップ整備事業補助金																		
地方債																						
その他特財		1,982 千円		1,396 千円		114 千円		1,558 千円														
		魅力体験広場土地賃付料		魅力体験広場土地賃付料		その他雑入		魅力体験広場土地賃付料														
一般財源		4,302 千円		1,398 千円		3,781 千円		8,922 千円		3,445 千円												
財源合計		9,529 千円		2,794 千円		3,895 千円		10,480 千円		3,445 千円												

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		魅力体験広場維持管理事業										事業開始年度		令和3年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		民間事業者利活用事業プロポーザル実施に伴う、事業参加件数	0	社	— /		— /		— /		— /		1 / 1		
			現況値の時点		令和3年度				設定根拠		事業参加が決定した事業者数				
		樹木管理実施回数	5	回	1 /		1 /		1 /		9 /		5 / —		
			現況値の時点		令和3年度				設定根拠		植木の管理実施回数				
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点						設定根拠						
					/		/		/		/		/		
		現況値の時点						設定根拠							
	単位当たり コスト	総事業費	/	民間事業者利活用 事業プロポーザル実 施に伴う、事業参加 件数	千円	—		—		—		—		3,445	
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		民間事業者利活用事業プロポーザル実施に伴う、事業参加件数	0	件	— /		— /		— /		— /		1 / 1		
			現況値の時点		令和3年度				設定根拠		事業参加が決定した事業者数				
		利用状況(イベント等)	0	件	10 /		14 /		9 /		0 /		0 / —		
			現況値の時点		令和3年度				設定根拠		イベント開催件数				
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点						設定根拠						
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				4現行どおり・拡充									
	今後の事業の 方向性、課題 等	魅力体験広場利活用事業による民間事業者の参加が決まり、施設の整備が令和4年7月から始まり、商業施設「KAMOGAWA SEA—SIDE BASE」が令和5年4月27日にオープンした。 今後は、参加事業者との連携によるイベント開催等により、当該施設並びに当該エリアへの観光誘客を促進するとともに、不足している駐車場の確保についての検討を進め、エリア活性化の核となる拠点としての機能強化を図り、年間を通した前原横渚海岸周辺地域の賑わい創出を目指していく。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		主な観光施設(市営施設) ・鴨川市 道の駅オーシャンパーク、魅力体験広場 ・南房総市 道の駅とみうら枇杷倶楽部、道の駅ちくろ潮風王国、道の駅三芳村鄙の里、道の駅ローズマリー公園 ・館山市 みなとオアシス“渚の駅”たてやま、城山公園(館山城)、沖ノ島公園													
特記事項															

事業シート(概要説明書)																									
予算事業名		観光振興検討事業										事業開始年度				令和6年度									
												戦略 該当		×		市民提案 関連		×							
上位施策事業名												5計No.													
												5か年計画上の 事業期間(令和)													
根拠法令等		鴨川市附属機関設置条例						この事業の 全体計画																	
関係個別計画名												担当課名		商工観光課											
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務						1自治事務				係名		観光まちづくり推進係											
実施の背景		新型コロナウイルス感染症やSNSの発達を契機に大きく変化した観光需要に対応するため、新たな観光振興施策とその財源確保策について検討する必要がある。																							
目的 (何をどうしたいのか)		有識者や関係事業者を委員に選定し、「新たな観光振興施策とその財源の在り方」について諮問。 5回会議を開催し、その検討結果を取りまとめた答申を受領する。																							
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	市民										対象者数(全住民に対する割合)													
												29,752 人 (100.0 %)													
	実施方法	1直接実施				1直接実施																			
		2業務委託(全部・一部)																							
		3指定管理(指定管理者)																							
		1補助金				直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)															
		2貸付(貸付先)																							
	第4次5か年計画の内容																								
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)							
		◆観光振興検討委員会開催 第3回会議開催 第4回会議開催 第5回会議開催				◆観光振興検討委員会開催 第1回会議開催 第2回会議開催																			
関連事業 (同一目的 事業等)																									
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)							
		85 千円				55 千円				0 千円				千円				0 千円							
	内訳		・観光振興検討委員会委員報酬 70,000円 ・委員費用弁償 12,880円 ・会議膳 1,980円				・観光振興検討委員会委員報酬 45,000円 ・委員費用弁償 8,520円 ・会議膳 1,980円																		
	人件費	担当正職員	0.80	人	4,883	千円	0.20	人	1,196	千円	0.00	人	0	千円	0.00	人	0	千円	0.00	人	0	千円			
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人		千円		人		千円			
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載					人	報酬は事業費欄に記載					人	報酬は事業費欄に記載					人	報酬は事業費欄に記載		
	合計		0.8	人					0.2	人					0.0	人					0.0	人			
総事業費		4,968 千円				1,251 千円				0 千円				0 千円				0 千円							
財源内訳	国県支出金																								
	地方債																								
	その他特財																								
	一般財源		4,968 千円				1,251 千円				0 千円				0 千円				0 千円						
	財源合計		4,968 千円				1,251 千円				0 千円				0 千円				0 千円						

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		観光振興検討事業							事業開始年度		令和6年度			
									戦略 該当	×	市民提案 関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		観光振興検討委員会の開催回数		回	3	/ 3	2	/ 2		/		/		/
			現況値の時点				設定根拠							
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠							
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠							
					/		/		/		/		/	
		現況値の時点				設定根拠								
		単位当たり コスト		/		千円								
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		観光振興検討委員会の開催回数		回	3	/ 3	2	/ 2		/		/		/
			現況値の時点				設定根拠							
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠							
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点				設定根拠							
事業の 自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充									
	今後の事業の 方向性、課題 等	令和7年5月に第3回会議、次いで7月に第4回、10月に第5回会議を開催し、新たな観光振興施策及びその財源の確保策に関する答申を受領した。これを踏まえ、本市の観光行政の方向性について議論を深め、効果的な取組を企画・検討していく。												
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		令和7年度 観光振興の方向性とその財源確保策についての審議会の開催実績 鴨川市 3回 南房総市 2回 館山市 2回 鋸南町 3回												
特記事項														

事業シート(概要説明書)																			
予算事業名		観光団体機能強化支援事業(物価高騰対策)										事業開始年度		令和7年度					
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×			
上位施策事業名												5計No.							
												5か年計画上の 事業期間(令和)							
根拠法令等		鴨川温泉郷高付加価値化支援事業補助金交付要領						この事業の 全体計画											
関係個別計画名												担当課名		商工観光課					
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務						1自治事務		係名		観光振興係							
実施の背景		鴨川温泉が現行使用している「鴨川温泉なぎさの湯」は、源泉地までのアクセスに難がある状況。改良工事が今後予定されてはいるが、工事期間中は源泉供給がストップする事が予測されることから、新たな源泉の確保が急務となっている。																	
目的 (何をどうしたいのか)		物価高騰の影響により厳しい経営状況にある観光事業者を支援するため、鴨川温泉の新たな温泉源を確保する鴨川温泉郷高付加価値化事業に対し補助を行い、鴨川温泉郷の高付加価値化と温泉提供の安定化及び効率化を通じて持続可能な観光地の形成及び観光誘客の促進を図る。																	
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	鴨川温泉旅館業協同組合										対象者数(全住民に対する割合)							
											人		(0.0 %)						
	実施方法		1直接実施																
			2業務委託(全部・一部)																
			3指定管理(指定管理者)																
			1補助金		直接補助の場合 (補助先)		鴨川温泉旅館業協同組合				間接補助の場合 (実施主体)								
			2貸付(貸付先)																
第4次5か年計画の内容																			
事業内容 (手段、手法など)		R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)									
		●鴨川温泉旅館業協同組合が行う鴨川温泉郷高付加価値化事業への支援																	
関連事業 (同一目的 事業等)		観光団体機能強化支援事業																	
コスト	事業費合計		R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)								
			15,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円						
	内訳		鴨川温泉郷高付加価値化支援事業補助金15,000,000円																
	人件費		担当正職員	0.10	人	610	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
			再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
			会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載	
			合計	0.1	人			0.0	人			0.0	人			0.0	人		
	総事業費		15,610 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						
	財源 内訳		国県支出金		15,000 千円		千円		千円		千円		千円		千円				
地方債					千円		千円		千円		千円		千円						
その他特財					千円		千円		千円		千円		千円						
一般財源			610 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						
財源合計			15,610 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円						

事業シート(概要説明書)														
予算事業名		観光団体機能強化支援事業(物価高騰対策)							事業開始年度		令和7年度			
									戦略 該当	×	市民提案 関連	×		
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		鴨川温泉高付加価値化事業の支援件数		件	1 /		/		/		/		/	
			現況値の時点		設定根拠				鴨川温泉高付加価値化事業の支援件数					
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点		設定根拠									
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点		設定根拠									
					/		/		/		/		/	
	現況値の時点		設定根拠											
	単位当たりコスト	総事業費	/	鴨川温泉高付加価値化事業の支援件数	千円	15,610								
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度	
		供給可能湯量(1週間当たり)		トン	61.6 /		/		/		/		/	
			現況値の時点		設定根拠				供給可能湯量(1週間当たり)					
					/		/		/		/		/	
			現況値の時点		設定根拠									
					/		/		/		/		/	
	現況値の時点		設定根拠											
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充									
	今後の事業の方向性、課題等	令和7年度において、鴨川温泉郷の新たな温泉源確保のための整備事業に係る支援を行い、鴨川温泉郷の高付加価値化と温泉提供の安定化及び効率化を通じて持続可能な観光地の形成及び観光誘客の促進を図った。												
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		◆令和6年度南房総市温泉郷の活性化に係る施設整備事業補助金 温泉郷を活性化するため、事業者が行う市内の温泉施設の新設、改修及び維持管理に必要な施設整備に要する経費に対し、その一部を補助。補助率:補助対象経費の1/3以内、補助上限額:500万円												
特記事項														

事業シート(概要説明書)																			
予算事業名		観光誘客事業(物価高騰対策)										事業開始年度		令和7年度					
												戦略 該当	×		市民提案 関連	×			
上位施策事業名												5計No.							
												5か年計画上の 事業期間(令和)							
根拠法令等							この事業の 全体計画												
関係個別計画名												担当課名		商工観光課					
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務					1自治事務					係名		観光まちづくり推進係					
実施の背景		昨今の相次ぐ物価高騰や実質賃金の伸び悩みを受け、消費者の旅行スタイルに変化が見られている。宿泊費や外食費の上昇に伴い、旅行予算を抑えつつも余暇を楽しみたいという「タイパ(タイムパフォーマンス) & コスパ(コストパフォーマンス)」重視の傾向が強まっている。その結果、従来の宿泊を伴う旅行から、移動コストや滞在費をコントロールしやすい「日帰り旅行(マイクロツーリズム)」へと需要がシフトしている。																	
目的 (何をどうしたいのか)		物価高騰等により宿泊を伴う旅行需要が低下の傾向にある中、閑散期における宿泊客誘致のためのキャンペーンに対し補助を行い、鴨川市への来訪の動機付け及び宿泊客誘致を図る。																	
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	鴨川観光プラットフォーム株式会社										対象者数(全住民に対する割合)							
	実施方法	1直接実施																	
		2業務委託(全部・一部)																	
		3指定管理(指定管理者)																	
		1補助金	直接補助の場合 (補助先)	鴨川観光プラットフォーム株式会社					間接補助の場合 (実施主体)										
		2貸付(貸付先)																	
	第4次5か年計画の内容																		
事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)										
	●鴨川観光プラットフォーム株式会社が実施する宿泊クーポン発行事業に対して補助金を交付した。																		
関連事業 (同一目的事業等)	観光誘客事業																		
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)									
		事業費合計	10,000 千円		千円		千円		千円		千円								
	内訳	鴨川観光誘客事業補助金 10,000千円																	
	人件費	担当正職員	0.3	人	1,831	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
		再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載		
		合計	0.3	人			0.0	人			0.0	人			0.0	人			
総事業費	11,831 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円										
財源 内訳	国県支出金	10,000 千円		千円		千円		千円		千円									
	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金																		
	地方債	千円		千円		千円		千円		千円									
	その他特財	千円		千円		千円		千円		千円									
	一般財源	1,831 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円									
	財源合計	11,831 千円		0 千円		0 千円		0 千円		0 千円									

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		観光誘客事業(物価高騰対策)										事業開始年度		令和7年度	
												戦略 該当	×	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光誘客事業の支援件数		件	1	/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠		支援件数					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
	単位当たりコスト			/		千円									
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		観光誘客事業を活用した宿泊客数		人	4,368	/	4,010		/		/		/		/
			現況値の時点					設定根拠		宿泊クーポン発行件数1,604枚×2.5人					
						/		/		/		/		/	
			現況値の時点					設定根拠							
						/		/		/		/		/	
	現況値の時点					設定根拠									
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充										
	今後の事業の 方向性、課題 等	令和7年の観光統計において、本市の宿泊客数が増加し、物価高騰局面においても観光消費額の大きい宿泊客の誘致を図り、地域経済の活性化に寄与した。													
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)															
特記事項															

事業シート(概要説明書)																						
予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業										事業開始年度		平成16年度								
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×							
上位施策事業名		3-4 観光・リゾートの振興 観光・交流資源の整備充実										5計No.		30406								
												5か年計画上の 事業期間(令和)		3～7								
根拠法令等		鴨川オーシャンパークの設置及び管理に関する条例					この事業の 全体計画															
関係個別計画名												担当課名		商工観光課								
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務 1自治事務					係名		観光振興係													
実施の背景		鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来20年以上が経過し、施設設備の老朽化が目立ってきている。加えて、施設の利用状況についても、国道沿いから施設の様子も分かりづらく利用者数も減少傾向にあり、更なる活用方策の検討が必要となっている。																				
目的 (何をどうしたいのか)		道の駅に求められる多面的な機能を十分に意識しながら、老朽化した施設の維持管理を適切に行い、利用者の増加を図る。																				
事業概要	対 象 (誰・何を 対象に)	観光客、市民										対象者数(全住民に対する割合)										
	人 (0.0 %)																					
	実施方法	1直接実施																				
		2業務委託(全部・一部)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会、東芝エレベーター(株)、(株)カワナ、他																		
		3指定管理(指定管理者)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会																		
		1補助金		直接補助の場合 (補助先)						間接補助の場合 (実施主体)												
		2貸付(貸付先)		一般社団法人鴨川市農林業体験交流協会																		
	第4次5か年計画の内容	指定管理料の支払い。現在の道の駅へ求められる多面的な機能を意識した修繕計画の策定。既存施設、設備の改修等メンテナンス																				
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)		R6年度 (実績)		R5年度 (実績)		R4年度 (実績)		R3年度 (実績)												
		道の駅鴨川オーシャンパークの管理運営(指定管理)		道の駅鴨川オーシャンパークの管理運営(指定管理)		道の駅鴨川オーシャンパークの管理運営(指定管理)		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,435,346円 ●その他の管理経費(修繕、AEDリース、備品等) 1,200,760円		●指定管理者制度による管理運営 11,129,000円 ●施設敷地の土地借上 2,027,620円 ●駐車場及び駐車場内トイレの管理 1,339,514円 ●その他の管理経費(施設修繕、AEDリース等) 2,357,850円												
関連事業 (同一目的 事業等)																						
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)		R6年度 (決算)		R5年度 (決算)		R4年度 (決算)		R3年度 (決算)												
		事業費合計 17,635 千円		17,962 千円		16,912 千円		15,793 千円		16,854 千円												
	内 訳	指定管理者選定委員会委員報酬5,000円 光熱水費465,368円 修繕料2,576,750円 清掃等委託料1,355,200円 オーシャンパーク指定管理料11,129,000円 土地借上料2,027,620円 自動体外式除細動器リース料76,560円		光熱水費405,977円 修繕料3,031,050円 清掃等委託料1,291,400円 オーシャンパーク指定管理料11,129,000円 土地借上料2,027,620円 自動体外式除細動器リース料76,560円		光熱水費338,723円 修繕料2,101,000円 清掃等委託料1,238,600円 オーシャンパーク指定管理料11,129,000円 土地借上料2,027,620円 自動体外式除細動器リース料76,560円		光熱水費 419,496円 修繕料 990,000円 清掃等委託料 1,015,850円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 78,760円 施設用備品購入費 132,000円		光熱水費 325,776円 修繕料 2,278,650円 清掃等委託料 1,013,738円 オーシャンパーク指定管理料 11,129,000円 土地借上料 2,027,620円 自動体外式除細動器リース料 79,200円												
		人件費	担当正職員	0.30	人	1,831	千円	0.20	人	1,196	千円	0.20	人	1,156	千円	0.10	人	578	千円	0.20	人	1,111
	再任用職員				人	0	千円			人	0	千円			人		千円			人		千円
	会計年度任用職員等				人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載			人	報酬は事業費欄に記載
	合計	0.3	人			0.2	人			0.2	人			0.1	人			0.2	人			
	総事業費	19,466 千円		19,158 千円		18,068 千円		16,371 千円		17,965 千円												
	財源	内 訳	国県支出金																			
			地方債																			
その他特財			12,605 千円		6,605 千円		6,605 千円		11,605 千円		6,605 千円											
一般財源			6,861 千円		12,553 千円		11,463 千円		4,766 千円		11,360 千円											
財源合計			19,466 千円		19,158 千円		18,068 千円		16,371 千円		17,965 千円											
オーシャンパーク使用料6,605、ふるさぽーと基金繰入金6,000		オーシャンパーク使用料		オーシャンパーク使用料		オーシャンパーク使用料6,605、ふるさぽーと基金繰入金5,000		オーシャンパーク使用料														

事業シート(概要説明書)															
予算事業名		オーシャンパーク管理運営事業										事業開始年度		平成16年度	
												戦略 該当	○	市民提案 関連	×
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		オーシャンパーク入込数	277,521	人	335,446 / 390,000		332,272 / 360,000		333,124 / 330,000		347,745 / 300,000		269,838 / 277,521		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		年間入込数による				
		オーシャンパーク開館日数	358	日	363 /		363 /		363 /		363 /		363 /		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		開館予定日数				
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点						設定根拠						
					/		/		/		/		/		
	現況値の時点						設定根拠								
	単位当たりコスト		総事業費	/	オーシャンパーク入込数	千円	0.06		0.06		0.05		0.05		0
事業成果	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度		
		オーシャンパーク入込数	277,521	人	335,446 / 390,000		332,272 / 360,000		333,124 / 330,000		347,745 / 300,000		269,838 / 277,521		
			現況値の時点		令和元年度				設定根拠		年間入込数による				
					/		/		/		/		/		
			現況値の時点						設定根拠						
					/		/		/		/		/		
	現況値の時点						設定根拠								
事業の自己評価	自己評価 (担当課による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充				3要改善									
	今後の事業の方向性、課題等	鴨川オーシャンパークについては、平成9年の供用開始以来25年以上が経過し、施設の老朽化が進んでおり、利用者からは、駐車場からのアプローチとして太鼓橋が利用しづらいこと、千年磯の遊具が壊れて遊べない等、施設についての苦情を受けている状況にあるため、抜本的な施設改修等も視野に入れ、将来を見据えた施設のあり方についても検討を進める必要がある。													
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)		道の駅の数 ・鴨川市 1施設 ・南房総市 8施設 ・館山市 1施設													
特記事項		千葉県が整備した駐車場側トイレについては、老朽化により水回りや電気系統の故障が頻発していることに加えて、和式便器のため利用しづらいとの苦情が多く寄せられていたが、令和4年度に千葉県が改修工事(トイレ洋式化、ベビーコーナー新設等)を実施し、改善された。													

事業シート(概要説明書)																					
予算事業名		消費者対策事業(消費者相談体制促進事業) 消費者相談運営事業												事業開始年度				平成16年度			
														戦略 該当		×		市民提案 関連		×	
上位施策事業名		2-6 消費者対策の充実 消費生活相談の充実及び情報の提供												5計No.				20602			
														5か年計画上の 事業期間(令和)				3～7			
根拠法令等		消費者基本法								この事業の 全体計画											
関係個別計画名														担当課名				商工観光課			
事務区分		1自治事務/ 2法定受託事務				1自治事務								係名				商工振興係			
実施の背景		社会状況の変化等とともに複雑化の傾向にある消費者問題に対して迅速に対応するため、国は平成21年に消費者庁を発足させ地方消費者行政の強化が求められており、本市としても市民の安全・安心な消費生活を確保していく上で国や関連団体として連携して消費者被害の防止を図るため必要である。																			
目 的 (何をどうしたいのか)		市民の健全な消費生活を確保するとともに、消費生活に関するトラブル等を未然に防止することを目的とする。																			
事業概要	対 象 (誰・何を対象に)	市民												対象者数(全住民に対する割合)							
														29,752 人		(100.0 %)					
	実施方法	1直接実施				1直接実施															
		2業務委託(全部・一部)																			
		3指定管理(指定管理者)																			
		1補助金				直接補助の場合 (補助先)				間接補助の場合 (実施主体)											
		2貸付(貸付先)																			
	第4次5か年計画の内容	消費生活相談や法律の専門家による無料相談を実施する。																			
	事業内容 (手段、手法など)	R7年度 (実績見込)				R6年度 (実績)				R5年度 (実績)				R4年度 (実績)				R3年度 (実績)			
		・消費者相談の実施				・消費者相談の実施				・消費者相談の実施				・研修会への参加 ・消費者相談の実施				・研修会への参加 ・消費者相談の実施			
関連事業 (同一目的 事業等)																					
コスト	事業費	R7年度 (決算見込)				R6年度 (決算)				R5年度 (決算)				R4年度 (決算)				R3年度 (決算)			
		事業費合計				0 千円				9 千円				30 千円				0 千円			
		内訳				・消耗品費9,279円				・消耗品費29,818円											
	人件費	担当正職員	0.10	人	610 千円	0.10	人	598 千円	0.10	人	578 千円	0.10	人	578 千円	0.10	人	555 千円				
		再任用職員		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円		人	千円		人	千円				
		会計年度任用職員等		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載		人	報酬は事業費欄に記載				
		合計	0.1	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人		0.1	人					
総事業費		610 千円				607 千円				608 千円				578 千円				555 千円			
財源内訳	国県支出金																				
	地方債																				
	その他特財																				
一般財源		610 千円				607 千円				608 千円				578 千円				555 千円			
財源合計		610 千円				607 千円				608 千円				578 千円				555 千円			

事業シート(概要説明書)																
予算事業名		消費者対策事業(消費者相談体制促進事業)								事業開始年度		平成16年度				
										戦略 該当	×	市民提案 関連	×			
事業実績	活動実績	【活動指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度			
		法律相談会の開催日数	6	件	6	/	6	6	/	6	6	/	6	1	/	6
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		定期的な開催により定着を目指す。						
						/			/			/			/	
			現況値の時点					設定根拠								
						/			/			/			/	
			現況値の時点					設定根拠								
						/			/			/			/	
	現況値の時点						設定根拠									
	単位当たり コスト	総事業費	/	法律相談会の開 催日数	千円	102		101		102		97		-		
事業成果	成果 (目標達成 状況)	【成果指標名】(実績値/目標値)	現況値	単位	R7年度(実績見込)		R6年度		R5年度		R4年度		R3年度			
		消費生活相談件数	25	件	0	/	25	23	/	25	24	/	25	24	/	25
			現況値の時点	令和元年度				設定根拠		現状維持とする。						
		法律相談会での相談件数		件	8	/	24		/			/			/	
			現況値の時点					設定根拠								
							/			/			/			/
事業の自己評価	自己評価 (担当課 による評価)	1不要・凍結 2国・県・広域が実施 3要改善 4現行どおり・拡充			4現行どおり・拡充											
	今後の事業の 方向性、課題 等	消費生活問題は経済情勢や社会現象等の変化によって、様々な事案が発生することから、今後状況に応じた内容の情報提供等が必要である。														
比較参考値 (他自治体での 類似事業の例 など)		消費生活相談体制(令和8年4月1日現在) ○館山市 毎週木曜日 ○南房総市 毎月2～3回(曜日不定)														
特記事項		消費生活相談については、専門の相談員がいないため、相談を受けたら千葉県消費者センターを案内している。 司法書士等が、消費生活相談を含めた法律相談会を年6回、中央公民館で開催している。(令和7年度相談件数8件)														